

2. カリキュラム

2.1 全カリキュラム共通事項

2.1.1 カリキュラムとは・適用カリキュラムについて

カリキュラムとは卒業に必要な条件や履修できる科目を定めたもので、入学年度によって決定され、学籍異動の場合を除いて、通常は卒業まで変更されることはありません。

<カリキュラムと入学年度>

適用カリキュラム	入学相当年度	2014年春在籍セメスター回生	2014年秋在籍セメスター回生
2011年度カリキュラム	2011年春以降	1～7セメスター回生	1～8セメスター回生
2006年度カリキュラム	2006年春～2010年秋	8～16セメスター回生	9～16セメスター回生

カリキュラムが変更になる場合

通常、カリキュラムは卒業まで変更されませんが、学籍異動（復学・再入学）によって、適用されるカリキュラムが変更になる場合があります。これは復学・再入学後に同一セメスター回生となる学生と同じカリキュラム年度が適用されるためです。

<復学・再入学後の適用カリキュラム確認表>

		復学・再入学時の年度・セメスター					
		2014		2015		2016	
		はる 春	あき 秋	はる 春	あき 秋	はる 春	あき 秋
復学・再入学時のセメスター回生	1セメスター						
	2セメスター						
	3セメスター						
	4セメスター						
	5セメスター						
	6セメスター						
	7セメスター						
	8セメスター						
	9セメスター						
	10セメスター						
	11セメスター						

● 確認表の見方（例）

2014年度春セメスターに8セメスター回生として復学または再入学する場合	2006年度カリキュラム(変更なし)
2014年度秋セメスターに8セメスター回生として復学または再入学する場合	2011年度カリキュラム(変更あり)

適用カリキュラムが変更になる場合の特例措置

適用カリキュラムが変更になった場合、要卒単位構造を含め全ての条件が新しいカリキュラム適用年度に基づくこととなります。そのため、必修科目や科目分野の必要単位数が変更になる場合があります。ただし、以下については特例措置としてカリキュラムが変更になった学生へは適用しません。詳細は、アカデミック・オフィスホームページ「カリキュラム」内「カリキュラムの変更」ページにある「適用カリキュラム変更後の特別措置（PDF）」を参照してください。

カリキュラム変更	内容
2004年度・2006年度から2011年度へ変更	- 履修登録上限単位数の変更は適用しません。 - F評価の通算GPAへの算入、成績証明書への記載は適用しません。 (国際経営学部のみ) 登録必須科目の設定は適用しません。 (日本語基準学生のみ) 入学基準言語と反対の言語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修条件の特例措置として、300番台以上の講義科目履修については、「英語中級A・B修了」または「TOEFL®500点以上相当のスコア提出」のどちらか一方の条件がそろえば履修を許可します。また、100番台・200番台の講義科目履修については、2006年度カリキュラム適用学生と同様に、要件はありません。 (日本語科目の要卒単位が12単位に変更された学生のみ) 卒業に必要な日本語科目の単位数が12単位に変更された学生は、2011年度カリキュラムへも同卒業単位構造が引き継がれます。

2.1.2 卒業に必要な条件について

カリキュラムや入学基準言語、国内学生・国際学生の別によって、卒業に必要な条件や履修できる科目が異なります。入学時に適用された条件は、卒業まで変更されることはありません。また、カリキュラムと異なり、学籍異動を行った場合でも、卒業に必要な条件は変更されませんので、注意してください。

卒業に必要な条件は、各カリキュラムのページに記載されています。自身に該当するページより詳細を確認してください。

2.1.3 科目の系統的な履修について

各科目は基礎的な科目から順に系統的に配置されています。履修する科目のグレード番号、科目分野、科目の前提科目、科目の履修条件などを参考にしつつ、自身が重点的に学修したい分野をよく考えて、系統的に履修を進めてください。なお、演習科目など、指定された科目を除けば、対象とされる回生以上であれば履修できますが、入門・基礎的な科目から計画的に履修することが望まれます。

グレード番号

各科目には以下の通り、グレード番号が付番されています。各科目のグレード番号は科目一覧で確認できます。なお、入学言語と異なる言語で開講される科目の履修については、履修条件がカリキュラムによって異なります。必ず該当するカリキュラムのページより詳細を確認してください。

グレード番号	概要
100番台	1 回生向けの科目
200番台	2 回生向けの科目
300番台	3 回生向けの科目
400番台	4 回生向けの科目

前提科目

系統的な履修を行うために、当該科目を履修する前に履修を完了しておくことが望ましい科目を「前提科目」として設定している場合があります。前提科目が設定されている場合は、前提科目を履修済みであることを前提として授業が行われます。事前にシラバスを読み、授業内容をよく確認してから登録してください。なお、前セメスターまでに前提科目を全て修得した場合は、科目のグレード番号に関わりなく当該科目を履修することができます。

また、科目によっては、前提科目の単位を修得していなければ履修できないものがありますので注意してください。詳細は科目一覧で確認してください。

2.2 2011年度カリキュラム

2.2.1 アジア太平洋学部

このカリキュラムは、以下の学生に適用します。

- ① 2011年度以降に新入学生としてアジア太平洋学部に入学生
- ② 2回生もしくは3回生編・転入学生のうち、①と同一セメスター回生となる学生
- ③ 2010年度以前の新入学生で復学・再入学の結果、①と同一セメスター回生となる学生

学位

卒業条件を満たした者には以下の「学士」の学位が与えられます。

学位
学士（アジア太平洋学）

アジア太平洋学部の学修分野

アジア太平洋地域の多様な文化、歴史、社会、自然環境や歴史情勢などに関する基礎知識や言語運用能力を核として、アジア太平洋地域の諸問題に関する専門性や総合的な問題解決能力を形成するため、次の4つの学修分野を設置しています。

なお、各学修分野に配置された科目から20単位以上修得した場合、履修した当該分野の名称が学位記に記載されます。ただし、学位記に記載するためにはCampusmateから自分が希望する学修分野を申請する必要があります。申請方法等の詳細は、アカデミック・オフィスホームページを確認して下さい。

学修分野	
環境・開発	Environment & Development
観光学	Hospitality & Tourism
国際関係	International Relations & Peace Studies
文化・社会・メディア	Culture, Society & Media

卒業するための条件

卒業するためには、それぞれ定められた科目分野の単位数を修得し、合計で124単位以上修得することが必要です。

科目分野	科目分野に集計される科目
共通教育科目	- 入学基準言語と異なる言語教育科目 日本語基準学生：英語 英語基準学生：日本語 - 言語教育科目（選択言語）（アジア太平洋言語） - 共通教養科目
専門教育科目	自学部（APS）専門教育科目
自由選択	- 言語教育科目、共通教養科目、自学部専門教育科目の各分野で卒業に必要な単位数を超えた場合 - 他学部（APM）専門教育科目（2回生以上から履修可能） ※言語教育科目で履修免除になった場合は、その単位数分を自由選択で履修することが必要です。

日本語基準学生

日本語基準学生は、入学時のプレイスメントテストの結果により、英語スタンダードトラック（24単位）または英語アドバンストラック（12単位）のいずれかの履修トラックが決定されます。

＜英語スタンダードトラック＞

分野	必要単位数	計
共通教育科目	24単位	124単位以上
言語教育科目および 共通教養科目	16単位	
専門教育科目	62単位以上	
自由選択	22単位以上	

【重要】

・日本語基準国内学生の卒業に必要な要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。

演習科目等の両言語開講科目（E/J）は英語開講科目として集計されません。

「ブリッジプログラム*」を履修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。

ただし、「ブリッジプログラム」は上限6単位までしか単位修得できません。

*「ブリッジプログラム」は、幅広い教養科目を英語力強化を行いながら学ぶ科目です。「英語準中級A・B」を修了した学生が、本格的な英語開講科目を履修するための第一段階としての科目として設定されています。授業は学部教員と言語教員のチームで行い、科目学習と英語学習が充分に行われるように設計されています。なお、日本語基準国内学生のみ履修可能です。

・英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。

＜英語アドバンスストラック＞

分 野		必要単位数		計
共通教育科目	英語	12単位	40単位以上	124単位以上
	言語教育科目および 共通教養科目	28単位		
専門教育科目		62単位以上		
自由選択		22単位以上		

【重要】

・日本語基準国内学生の卒業に必要な要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。

演習科目等の両言語開講科目（E/J）は英語開講科目として集計されません。

「ブリッジプログラム*（17ページ参照）」は履修できません。

・英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するための言語能力の前提条件はありません。

英語基準学生

分 野		必要単位数		計
共通教育科目	日本語	16単位	40単位以上	124単位以上
	言語教育科目および 共通教養科目	24単位		
専門教育科目		62単位以上		
自由選択		22単位以上		

2.2.2 国際経営学部

このカリキュラムは、以下の学生に適用します。

- ① 2011年度以降に新入学生として国際経営学部に入学生
- ② 2回生もしくは3回生編・転入学生のうち、①と同一セメスター回生となる学生
- ③ 2010年度以前の新入学生で復学・再入学の結果、①と同一セメスター回生となる学生

学位

卒業条件を満たした者には、以下の「学士」の学位が与えられます。

学位
学士（経営学）

国際経営学部の学修分野

アジア太平洋地域の多様な社会、文化、伝統への幅広い理解を前提としながら、新しいビジネスへの価値観と社会意識を育てるとともに、台頭するダイナミックなアジアのビジネス社会の中で先頭に立って活躍できる知力と想像力に富んだ人材を育成するため、次の4つの学修分野を設置しています。

なお、各学修分野に配置された科目、コア科目、演習科目から30単位以上修得した場合、履修した当該分野の名称が学位記に記載されます。ただし、学位記に記載するためには、Campusmateから自分が希望する学修分野を申請する必要があります。申請方法等の詳細は、アカデミック・オフィスホームページを確認して下さい。

学修分野	
会計・ファイナンス	Accounting & Finance
マーケティング	Marketing
経営戦略と組織	Strategic Management & Organization
イノベーション・経済学	Innovation & Economics

卒業するための条件

卒業するためには、それぞれ定められた科目分野の単位数を修得し、合計で124単位以上修得することが必要です。

科目分野	科目分野に集計される科目
共通教育科目	- 入学基準言語と異なる言語教育科目 - 日本語基準学生：英語 - 英語基準学生：日本語 - 言語教育科目（選択言語）（アジア太平洋言語） - 共通教養科目
専門教育科目	自学部（APM）専門教育科目
自由選択	- 言語教育科目、共通教養科目、自学部専門教育科目の各分野で卒業に必要な単位数を超えた場合 - 他学部（APS）専門教育科目（2回生以上から履修可能） ※言語教育科目で履修免除になった場合は、その単位数分を自由選択で履修することが必要です。

日本語基準学生

日本語基準学生は、入学時のプレイスメントテストの結果により、英語スタンダードトラック（24単位）または英語アドバンストラック（12単位）のいずれかの履修トラックが決定されます。

＜英語スタンダードトラック＞

分野	必要単位数	計
英語	24単位	124単位以上
共通教育科目	16単位	
専門教育科目	62単位以上	
自由選択	22単位以上	

【重要】

・日本語基準国内学生の卒業に必要な要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。

演習科目等の両言語開講科目（E/J）は英語開講科目として集計されません。

「ブリッジプログラム*」を履修するためには「英語準中級A・B」の単位修得が必要です。

ただし、「ブリッジプログラム」は上限6単位までしか単位修得できません。

*「ブリッジプログラム」は、幅広い教養科目を英語力強化を行いながら学ぶ科目です。「英語準中級A・B」を修了した学生が、本格的な英語開講科目を履修するための第一段階としての科目として設定されています。授業は学部教員と言語教員のチームで行い、科目学習と英語学習が充分に行われるように設計されています。なお、日本語基準国内学生のみ履修可能です。

・英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するためには「英語中級A・B」の単位修得が必要です。

＜英語アドバンストラック＞

分 野		必要単位数		計
共通教育科目	英語	12単位	40単位以上	124単位以上
	言語教育科目および 共通教養科目	28単位		
専門教育科目		62単位以上		
自由選択		22単位以上		

【重要】

・日本語基準国内学生の卒業に必要な要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。

演習科目等の両言語開講科目（E/J）は英語開講科目として集計されません。

「ブリッジプログラム*（20ページ参照）」は履修できません。

・英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目の履修要件について

英語で開講される共通教養科目もしくは専門教育科目を履修するための言語能力の前提条件はありません。

英語基準学生

分 野		必要単位数		計
共通教育科目	日本語	16単位	40単位以上	124単位以上
	言語教育科目および 共通教養科目	24単位		
専門教育科目		62単位以上		
自由選択		22単位以上		

登録必須科目

APMでは国際経営を学ぶための礎となる「ビジネス数学」と「経営学入門」を登録必須科目として設定しています。登録必須科目とは全てのAPM所属学生が1回生時に履修する科目です。

科目名	科目概要	履修時期	登録
経営学入門	現代の企業とその経営について「全体の理解を得る」ことを目的とする科目です。特に、1) 経営体や経営学の全体像の理解、2) 専門科目の理解に必要な経営の基礎知識の習得を通じて、APMでマネジメントの領域を学ぶうえでの基礎固めをします。	第1セメスター回生	大学が登録
ビジネス数学	社会科学では、社会における様々な仕組みや構造を科学的手法によって分析する力が必須となります。本科目では、特にビジネスで必要となる数学的基礎の定着を最大の目標とします。	第2セメスター回生	大学が登録

● 数学の履修開始レベルについて

入学時の数学プレイスメントテストの結果により、数学の履修開始レベルが以下のいずれかに決定されます。第1セメスター時の履修登録B期間前にキャンパスターミナルの個人伝言にて①②③のうち、該当するものを連絡します。

- ① 第1セメスター時に「基礎数学」の履修を強く推奨します。また、第2セメスター時に「ビジネス数学」を大学が登録します。「基礎数学」の履修は必須ではありませんが、数学の基礎学力をつける必要があります。
- ② 第2セメスター時に「ビジネス数学」を大学が登録します。
- ③ 「ビジネス数学」を履修する必要はありません（履修免除）。希望の有無に関わらず、「ビジネス数学」の履修登録はできません。

コア科目

履修を強く推奨する科目として、次の5科目をコア科目として位置づけています。コア科目は専門領域を学修するうえで基礎となる科目です。2回生終了時点までに5科目すべてを履修することを念頭に履修計画を立ててください。

科目名	科目概要
会計学Ⅰ	会計は「ビジネスの言語」と言われるように、ビジネスの世界では英語とともに重要な公用語とされています。会計学Ⅰ・Ⅱを系統的に履修することで、ビジネスの世界で求められる最低限の会計の知識やスキルの習得を目指します。
金融論	金融システム、特に金融仲介機関としての銀行の役割に関する理論と基本モデルの理解、およびコーポレートファイナンスの基本知識の習得を目指します。
マーケティング入門	マーケティングは、顧客の立場から考え、顧客に受容される新たな価値を創造し、顧客の満足を得ることでモノやサービスの交換を実現します。その経営技術の知識・理論を学習し、マーケティングの全体像を理解することを目指します。
組織行動論	組織行動論は、組織内で人々が示す行動や態度について理解を深めます。そして、ミクロ（個人やチーム）とマクロ（組織の構造・機能・文化など）の観点から、人々や組織がいかに効率的・効果的に経営管理活動を行うかを学びます。

2.2.3 2011年度カリキュラム適用 言語教育科目

言語教育科目について

入学基準言語と反対の言語（日本語基準学生は英語、英語基準学生は日本語）を履修する必要があります。卒業に必要な単位数はカリキュラムによって決められていますので、該当するページを参照してください。

言語教育科目は科目によって難易度が異なり、それぞれの科目を履修する際の目安と到達目標が定められています。入学基準言語と反対の言語教育科目の履修開始レベルは、新入学時のプレースメントテストによって決定されます。

英語科目

日本語基準学生の英語科目の履修は、入学時のプレースメントテストの結果により、履修トラックと履修開始レベルが決定されます。履修トラックは英語スタンダードトラック（24単位）と英語アドバンストラック（12単位）があります。なお、一度決定された履修トラックは、以降一切変更ができません。

各トラックの履修について

- 英語科目（必修科目）では各レベルにA（4単位）とB（2単位）の2つの科目があり、それぞれの科目の成績評価基準に基づき成績が付与されます。Aクラスではリスニング・スピーキングとライティングを、Bクラスではリーディングと語彙の学習をします。各レベルのAとBの2科目（合計6単位）を単位修得してはじめて次のレベルの英語科目の履修が可能です。
- 各トラックにおける英語必修科目は、単位修得をし終わるまで、自動的に大学がクラス指定をします。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定をしますので、クラス変更や履修取消しはできません。
- 英語科目（必修科目）の成績評価には学内で実施されるTOEFL®/ITPスコアが含まれます。詳しくは各科目のシラバスを参照してください。

英語スタンダードトラック

科目名（単位数）		プレースメントの目安 (TOEFL®/ITP)	必修/選択	登録
英語初級A (4)	英語初級B (2)	310—419	必修	大学が登録
英語準中級A (4)	英語準中級B (2)	420—459	必修	大学が登録
英語中級A (4)	英語中級B (2)	460—479	必修	大学が登録
英語準上級A (4)	英語準上級B (2)	480—499	必修	大学が登録
専修 げんご 言語	英語ビジネス・ライティング (2)		選択	学生が登録
	英語ビジネス・プレゼンテーション (2)			
	英語プロジェクト1 (2)			
	英語ディスカッションとディベート (2)			

● スタンダードトラックの専修言語は、卒業に必要な英語科目を修了した学生がさらに高度な言語能力の向上を目指すために設けられています。

● スタンダードトラックの専修言語のうち2科目以上の単位修得で、アドバンストラックの英語科目の履修が可能です。ただし、アドバンストラックの履修開始レベルは「英語上級1A・1B」からです。また、履修登録はB期間において定員に空きがある場合のみ可能です。

英語アドバンストラック

科目名 (単位数)		プレイメントの目安 (TOEFL®/ITP)	必修/選択	登録
英語上級1A (4)	英語上級1B (2)	500-524	必修	大学が登録
英語上級2A (4)	英語上級2B (2)	525-550	必修	大学が登録
専修 言語	ビジネス英語1 (2)		選択	学生が登録
	ビジネス英語2 (2)			
	英語多読 (2)			
	英語プロジェクト2 (2)			

アドバンストラックの専修言語は、卒業に必要な英語を修了した学生がさらに高度な言語能力の向上を目指すために設けられています。

英語基準学生の英語科目の履修について

履修希望者は履修登録を希望する前のセメスターに申請を行った後、「アドバンストラック」の英語科目を履修することができます。申請書類を以下の申請期間に提出後、英語科教員による選考・面接が行われ、履修開始レベルが決定されます。履修開始レベルが決定されると、申請を行った次のセメスター履修登録B期間において定員に空きがある場合に、各自で履修登録を行うことができます。

<英語基準学生の英語科目履修申請スケジュール>

申請期間	選考・面接日程(予定)	結果が履修登録に 反映されるセメスター
2014年春セメスター 2014年6月16日(月)～ 6月27日(金) 16:30	2014年春セメスター 2014年7月7日(月)～7月18日(金)	2014年秋セメスター
2014年秋セメスター 2014年12月8日(月)～ 12月19日(金) 16:30	2014年秋セメスター 2015年1月7日(水)～1月21日(水)	2015年春セメスター

- 申請は履修時に第2セメスター以上の学生が対象です。
- 2014年春セメスターの申請は6月頃、2014年秋セメスターの申請は12月頃に申請方法等の詳細を公表します。

TOEFL®/ITP試験およびTOEIC®/IP試験について

APUでは年に数回、定期的にTOEFL®/ITP試験やTOEIC®/IP試験を学内で実施しています。

APUでこれらの試験を実施するのは、TOEFL®やTOEIC®が一般的に社会で幅広く認知された資格試験であり、各自の英語学習の成果をはかる上で1つの指標として利用することができるという理由によります。また、国際化時代に対応し得る総合的な英語力を各自が身につけていく学修の一環でもあります。

上記のうち、TOEFL®/ITP試験の結果が、英語科目(必修科目)の成績評価に反映されます。また、交換留学や海外学習プログラム等の申請の際、スコアの提出が必要となります。なお、新入学1年次と2年次にはセメスターごとに大学が指定するTOEFL®/ITP試験を義務受験として定めていますので、必ず受験してください。義務受験に指定されたTOEFL®/ITP試験の受験料は大学が負担します。なお、義務受験以外でも学内で実施されるTOEFL®/ITP試験やTOEIC®/IP試験の受験が可能です。ただし、事前に申し込みが必要です(有料)。

● TOEFL®とは

TOEFL®(Test of English as a Foreign Language)は英語を母語としない外国人が、英語圏(主に北米)にある大学・大学院などに留学する際、英語での授業を受講できる総合的な英語力があるかどうかをみるための試験です。ほとんどの交換留学や短期海外学習プログラムに参加する場合、このTOEFL®スコアが必要になります。

学内で実施する「TOEFL®/ITP(Institutional Testing Program)」は団体向けテストプログラムです。TOEFL®/ITPスコアには公的な効力はありませんが、出題形式や採点方法はTOEFL®テストに準じています。

● TOEIC®とは

TOEIC®(Test of English for International Communication)は、英語によるコミュニケーション能力を幅広く評価する世界基準のテストで、現在アジアやヨーロッパをはじめ世界60カ国以上で実施されています。

学内で実施する「TOEIC®/IP(Institutional Program)」は団体特別受験制度です。公式のTOEIC®テストとは異なりますので、注意してください。

● 試験申込みについて

キャンパスターミナルで試験日程等の情報とあわせて案内をしますので、必ず各自で確認をしてください。休学中の学生も申し込み可能です。詳細はアカデミック・オフィスに問い合わせてください。

- スコアシートの再発行は一切できません。大学の各種プログラムへ申請する際は、スコアシートの原本の提出が必要です。スコアシートを受け取ったあとは、紛失しないように大切に保管してください。
- 英語科目(必修科目)にはTOEFL®/ITP試験の結果が成績評価の一部に含まれます。学内で受験をしたTOEFL®/ITP試験のスコアは、自動的にこれらの科目の成績評価に反映されます。

● 日本語基準 1 回生および 2 回生の TOEFL®/ITP 試験義務受験について

2011 年度以降に 1 回生入学した日本語基準学生は、入学後 2 年間 TOEFL®/ITP を指定された試験日に合計 4 回受験しなければなりません。受験料は大学負担となります。これらの結果は英語科目（必修科目）の成績評価や海外学習プログラムの申請などのために必要ですので、必ず受験してください。なお、義務受験日は入学年度・セメスターによって異なります。指定された義務受験試験日に本人の都合により受験しなかった場合は、その権利を放棄したとみなします。

<2013 年度入学日本語基準学生の TOEFL®/ITP 義務受験スケジュール>

セメスター	日程	対象学生
春セメスター	2014 年 6 月 25 日 (水)	2013 年度春セメスター入学学生
	2014 年 7 月 2 日 (水)	2013 年度秋セメスター入学学生
秋セメスター	2014 年 12 月 17 日 (水)	2013 年度春・秋セメスター入学学生

<2014 年度入学日本語基準学生の TOEFL®/ITP 義務受験スケジュール>

セメスター	日程	対象学生
春セメスター	2014 年 5 月 14 日 (水)	2014 年度春セメスター入学学生
	2014 年 7 月 2 日 (水)	
秋セメスター	2015 年 1 月 7 日 (水)	2014 年度春・秋セメスター入学学生

● 学内実施試験スケジュール

<2014 年度 TOEFL®/ITP および TOEIC®/IP 学内実施スケジュール>

セメスター	TOEFL®/ITP	TOEIC®/IP
春セメスター	2014 年 5 月 14 日 (水)	2014 年 6 月 18 日 (水)
	2014 年 6 月 25 日 (水)	
	2014 年 7 月 2 日 (水)	
秋セメスター	2014 年 10 月 15 日 (水)	
	2014 年 12 月 17 日 (水)	2014 年 12 月 3 日 (水)
	2015 年 1 月 7 日 (水)	

日本語科目

英語基準学生の日本語科目の履修は、入学時のプレイスメントテストの結果により、履修開始レベルが決定されます。

か　もく　めい　たん　い　すう 科目名(単位数)		ひ　っ　し　やう　せん　た　く 必修・選択	と　う　ろ　く 登録
に　ほ　ん　ご　し　よ　き　やう 日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ(4)×3科目 ご　う　か　く　め　ん　じ　よ ↓合格・免除		ひ　っ　し　やう 必修	だ　い　が　く　と　う　ろ　く 大学が登録
に　ほ　ん　ご　ち　ゆう　き　やう 日本語中級(4) ご　う　か　く　め　ん　じ　よ ↓合格・免除		ひ　っ　し　やう 必修	だ　い　が　く　と　う　ろ　く 大学が登録
に　ほ　ん　ご　ち　ゆう　じ　やう　き　やう 日本語中上級(4) ご　う　か　く　め　ん　じ　よ ↓合格・免除		せん　た　く 選択	が　く　せ　い　と　う　ろ　く 学生が登録
に　ほ　ん　ご　じ　やう　き　やう 日本語上級(4) ご　う　か　く　め　ん　じ　よ ↓合格・免除			
せん　し　やう　げ　ん　ご 専修言語			
に　ほ　ん　ご 日本語プロジェクトA(2)			
に　ほ　ん　ご 日本語プロジェクトB(2)			
に　ほ　ん　ご 日本語プロジェクトC(2)			
に　ほ　ん　ご 日本語プロジェクトD(2)			
に　ほ　ん　ご キャリア日本語Ⅰ(4) ご　う　か　く ↓合格	に　ほ　ん　ご　に　ほ　ん　ぶ　ん　か 日本語・日本文化Ⅰ(2) ご　う　か　く ↓合格	に　ほ　ん　ご 日本語プロジェクトE(2) に　ほ　ん　ご 日本語プロジェクトF(2) ご　う　ぎ　に　ほ　ん　ご 講義の日本語(2)	
に　ほ　ん　ご キャリア日本語Ⅱ(2) ご　う　か　く ↓合格	に　ほ　ん　ご　に　ほ　ん　ぶ　ん　か 日本語・日本文化Ⅱ(2)		
に　ほ　ん　ご キャリア日本語Ⅲ(2)			

初級レベルの学生は、プレイスメントテスト結果に基づき、以下の3パターンのいずれかが適用されます。

- 「日本語初級Ⅰ」から履修を開始する場合、「日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」をセットで履修します。(授業は週12回)
- 「日本語初級Ⅱ」から履修を開始する場合、「日本語初級Ⅱ・Ⅲ」をセットで履修します。(授業は週8回)
- 「日本語初級Ⅲ」から履修を開始する場合、「日本語初級Ⅲ」のみを履修します。(授業は週4回)

①もしくは②の指定を受けた学生が、「日本語初級Ⅰ」のみ、「日本語初級Ⅱ」のみを履修することはできません。

- 日本語必修科目は、単位修得をし終えるまで、自動的に大学がクラスを指定します。同じレベルの科目であっても時間割や担当教員が異なる場合がありますが、全て大学が指定しますので、クラス変更や履修取消しはできません。
- 各個人の卒業に必要な単位数を上回って言語科目単位を修得した場合は、「共通教育科目」、「自由選択」の順に集計されます。

専修言語

専修言語は、卒業に必要な日本語を終了した学生がさらに高度な言語能力の向上を目指すために設けられています。それぞれの科目に前提科目や受講の目安が設けられていますので、詳しくはシラバスを参照してください。

科目名	前提科目	受講の目安	対象学生
日本語プロジェクト A・B・C・D	日本語中級	日本語中級終了	英語基準学生 (日本語母語話者を除く)
日本語プロジェクト E・F	日本語上級	日本語上級終了 日本語留学試験・ 日本語240点程度	国際学生、 英語基準国内学生 (日本語母語話者を除く)
講義の日本語	日本語上級		
日本語・日本文化Ⅰ	日本語上級		
日本語・日本文化Ⅱ	日本語・日本文化Ⅰ		
キャリア日本語Ⅰ	日本語上級		
キャリア日本語Ⅱ	キャリア日本語Ⅰ		
キャリア日本語Ⅲ	キャリア日本語Ⅱ		

アジア太平洋言語 (AP言語)

アジア太平洋言語 (AP言語) として、中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語の6言語を開講しています。レベルによって難易度が異なり、ひとつ前のレベルの単位修得、もしくは履修免除を受けていなければ履修できません。

言語	レベル (単位数)
中国語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (4)
韓国語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (4)
マレー語・インドネシア語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)
スペイン語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)
タイ語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)
ベトナム語	I (4)・II (4)・III (4)・IV (2)

● 履修条件

- 履修を希望する言語が母語でないこと。
- 日本語基準学生は、「英語初級A」「英語初級B」、英語基準学生は「日本語初級Ⅰ」「日本語初級Ⅱ」「日本語初級Ⅲ」を単位修得済み、もしくは履修免除済みであること。

言語科目の履修免除について

英語科目・日本語科目の履修免除

以下の場合に限り、英語科目・日本語科目の履修免除を受けることができます。

- 交換留学中に大学が指定する試験のスコアを取得し、APUで学修を再開する直前のセメスターに申請をした場合
- 休学中に大学が指定する試験のスコアを取得し、APUに復学する直前のセメスターに申請をした場合

申請条件に当てはまらない場合は、履修免除の対象となりません。

- 履修免除を受けた場合、次のレベルまたは適切なレベルの科目から履修を再開することが可能です。なお、履修免除を受けた場合、その単位数分を自由選択にて履修する必要があります。
- APUに復学する直前のセメスターの申請期間に申請をする必要があります。復学後以降のセメスターに履修免除の申請を行うことは一切できません。申請スケジュールは、31ページを確認してください。2014年秋セメスター復学予定の場合は2014年8月頃に2015年春セメスターに復学予定の場合は2015年2月頃に、申請方法等の詳細をアカデミック・オフィスホームページで発表します。
- 申請時には、指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会が発行した、スコアレポートや合否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものは不可です。コピーやFAXでの申請はできません。

<英語科目の履修免除基準>

英語カリキュラム	科目名	履修免除の基準 (TOEFL®/iBT)
スタンダード トラック	英語初級A・B	37
	英語準中級A・B	48
	英語中級A・B	55
	英語準上級A・B	61
アドバンスト トラック	英語上級1 A・B	71
	英語上級2 A・B	80

- TOEFL®/iBTのスコアのみ対象、TOEFL®/(PBT/ITP/CBT)のスコアは不可

＜日本語科目の履修免除基準＞

科目名	履修免除の基準
日本語初級Ⅰ	日本語能力試験（旧）4級または日本語能力試験（新）N5
日本語初級Ⅱ	日本語能力試験（旧）4級または日本語能力試験（新）N5
日本語初級Ⅲ	日本語能力試験3級（旧）または日本語能力試験（新）N4
日本語中級	日本留学試験・日本語200点以上 または日本語能力試験（新）N4以上
日本語中上級	日本留学試験・日本語220点以上 または日本語能力試験（新）N3以上
日本語上級	日本留学試験・日本語240点以上 または日本語能力試験（新）N2以上

＜申請スケジュール（英語・日本語）＞

申請期間	選考・面接日程(予定)	結果が履修登録に反映されるセメスター
2014年春セメスター 2014年8月18日(月)～ 8月29日(金) 16:30	2014年春セメスター 2014年9月1日(月)～9月3日(水)	2014年秋セメスター
2014年秋セメスター 2015年2月23日(月)～ 3月6日(金) 16:30	2014年秋セメスター 2015年3月9日(月)～3月11日(水)	2015年春セメスター

- 申請方法等の詳細は、上記の申請時期にアカデミック・オフィスホームページで確認してください。

AP言語科目の履修免除

大学が指定する試験のスコアを取得した場合、AP言語科目の履修免除を申請することができます。AP言語科目の履修免除は、申請書、資格試験のスコアの提出と面談により総合的に判断します。

- 2014年春セメスターの申請は6月頃、2014年秋セメスターの申請は12月頃に申請方法等の詳細を発表します。アカデミック・オフィスのホームページで確認してください。
- 申請時には、指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会が発行したスコアレポートや合否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものは不可です。コピーやFAXでの申請はできません。

- 面談を受けることができない場合は、履修免除申請が取消しになります。必ず予定を空けておいてください。
- AP言語科目において履修免除を受けた場合でも、日本語基準学生は「英語初級A」「英語初級B」、英語基準学生は「日本語初級Ⅰ」「日本語初級Ⅱ」「日本語初級Ⅲ」を単位修得もしくは履修免除とならなければ、次のレベルのAP言語科目を履修できません。

＜AP言語科目の履修免除基準＞

科目名	履修免除の基準
中国語Ⅰ	中国語検定試験準4級、実用中国語技能検定試験準4級、新HSK1級
中国語Ⅱ	中国語検定試験4級、実用中国語技能検定試験4級、新HSK2級
中国語Ⅲ	中国語検定試験3級、実用中国語技能検定試験3級、新HSK3級
韓国語Ⅰ	韓国語能力検定試験1級、「ハングル」能力検定試験5級
韓国語Ⅱ	韓国語能力検定試験2級、「ハングル」能力検定試験4級
韓国語Ⅲ	韓国語能力検定試験3級、「ハングル」能力検定試験3級
スペイン語Ⅰ	スペイン語技能検定5級
スペイン語Ⅱ	スペイン語技能検定4級
スペイン語Ⅲ	スペイン語技能検定3級

＜申請スケジュール(AP言語)＞

申請期間	面談実施日	結果が履修登録に反映されるセメスター
2014年春セメスター 2014年6月16日(月)～6月27日(金) 16:30	7月9日(水)	2014年秋セメスター
2014年秋セメスター 2014年12月8日(月)～12月19日(金) 16:30	1月14日(水)	2015年春セメスター

ねんど
2011年度カリキュラム図 APS

共通教育科目	英語科目	100 (1 年生)				200 (2 年生)				300 (3 年生)				400 (4 年生)		必要単位数
		英語初級A	英語中級A	英語上級A	英語初級B	英語中級B	英語上級B	英語初級C	英語中級C	英語上級C	英語初級D	英語中級D	英語上級D	英語初級E	英語中級E	
教養科目	英語スタンダードトラック English Standard Track	英語初級A	英語中級A	英語上級A	英語初級B	英語中級B	英語上級B	英語初級C	英語中級C	英語上級C	英語初級D	英語中級D	英語上級D	英語初級E	英語中級E	40単位以上
	英語アドバンスドトラック English Advanced Track	英語初級A	英語中級A	英語上級A	英語初級B	英語中級B	英語上級B	英語初級C	英語中級C	英語上級C	英語初級D	英語中級D	英語上級D	英語初級E	英語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
	日本語	日本語初級A	日本語中級A	日本語上級A	日本語初級B	日本語中級B	日本語上級B	日本語初級C	日本語中級C	日本語上級C	日本語初級D	日本語中級D	日本語上級D	日本語初級E	日本語中級E	
専門科目	環境・開発 Environment & Development	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	環境学入門	42単位以上
	観光学 Hospitality & Tourism	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	観光学入門	
	国際関係 International Relations & Peace Studies	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	国際関係入門	
	文化・社会・メディア Culture, Society & Media	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	文化・社会・メディア入門	
	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	演習・AL	
	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	自由選択	
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	
	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	合計	

2011年度カリキュラム図 APM³ ねんど

[illegible]

2.2.5 2011年度カリキュラム開講科目一覧

開講科目一覧について

開講科目一覧は、各科目に設定されている科目コードや、単位が集計される科目分野などの情報が記載されています。開講科目一覧の各項目については、下記より詳細を確認してください。

科目分野

科目分野欄には、各科目の単位が集計される科目分野が下記の通り表示されています。科目分野についての詳細は、APS17ページ、APM20ページを参照してください。

科目分野	科目一覧表示
きょうつうきょういっくかもく 共通教育科目	げんごきょういくかもく 言語教育科目 Language
	きょうつうきょうようかもく 共通教養科目 Liberal Arts
せんもんきょういっくかもく 専門教育科目	せんもんかもく APS専門科目 APS
	せんもんかもく APM専門科目 APM
	せんもんかもく APSおよびAPM専門科目 APS/APM

学修分野

学修分野欄には、配置された科目の単位が集計される学修分野が下記の通り表示されています。学修分野についての詳細は、APS16ページ、APM19ページを参照してください。

学部	学修分野	科目一覧表示
APS	かんきょう かいはつ 環境・開発	Environment & Development ED
	かんこうがく 観光学	Hospitality & Tourism HT
	こくさいかんけい 国際関係	International Relations & Peace Studies IRP
	ぶんか しゃかい 文化・社会・メディア	Culture, Society & Media CSM
APM	かいけい 会計・ファイナンス	Accounting & Finance AF
	マーケティング	Marketing M
	けいえいせんりやく そしき 経営戦略と組織	Strategic Management & Organization SMO
	けいざいがく イノベーション・経済学	Innovation & Economics IE
	すべ 全ての学修分野	ALL ALL● (登録必須科目) ALL■ (コア科目)

グレード番号

グレード番号欄にはグレード番号が下記の通り表示されています。グレード番号についての詳細は15ページを参照してください。

がいよう 概要	か もくいちらんひょうじ 科目一覧表示
かいせい む か もく 1 回生向けの科目	100
かいせい む か もく 2 回生向けの科目	200
かいせい む か もく 3 回生向けの科目	300
かいせい む か もく 4 回生向けの科目	400

前提科目

前提科目欄には、当該科目の履修を開始する前に単位を修得していなければ履修できない科目として前提科目が表示されています。前提科目についての詳細は15ページを参照してください。

備考

備考欄には、下記の通り表示されています。

がいよう 概要	か もくいちらんひょうじ 科目一覧表示
えいご 英語スタンダードトラック科目	ST
えいご 英語アドバンスドトラック科目	AT
ふくすうかいじゅこう か のう か もく 複数回受講可能科目	○

2011年度カリキュラム開講科目一覧

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
010081	Language			日本語初級 I Japanese Foundation Course I	4	100		
010091	Language			日本語初級 II Japanese Foundation Course II	4	100		
010092	Language			日本語初級 III Japanese Foundation Course III	4	100		
010101	Language			日本語中級 Japanese Intermediate Course	4	100	日本語初級 I・II・III Japanese Foundation Course I・II・III	
010102	Language			日本語中上級 Pre-Advanced Japanese	4	200	日本語中級 Japanese Intermediate Course	
010103	Language			日本語上級 Advanced Japanese	4	200	日本語中上級 Pre-Advanced Japanese	
010180	Language			中国語 I Chinese I	4	100		
010190	Language			中国語 II Chinese II	4	200	中国語 I Chinese I	
010200	Language			中国語 III Chinese III	4	200	中国語 II Chinese II	
010210	Language			中国語 IV Chinese IV	4	300	中国語 III Chinese III	
010220	Language			韓国語 I Korean I	4	100		
010230	Language			韓国語 II Korean II	4	200	韓国語 I Korean I	
010240	Language			韓国語 III Korean III	4	200	韓国語 II Korean II	
010250	Language			韓国語 IV Korean IV	4	300	韓国語 III Korean III	
010260	Language			マレー語・インドネシア語 I Malay/Indonesian I	4	100		
010270	Language			マレー語・インドネシア語 II Malay/Indonesian II	4	200	マレー語・インドネシア語 I Malay/Indonesian I	
010280	Language			マレー語・インドネシア語 III Malay/Indonesian III	4	200	マレー語・インドネシア語 II Malay/Indonesian II	
010281	Language			マレー語・インドネシア語 IV Malay/Indonesian IV	2	300	マレー語・インドネシア語 III Malay/Indonesian III	
010290	Language			スペイン語 I Spanish I	4	100		
010300	Language			スペイン語 II Spanish II	4	200	スペイン語 I Spanish I	
010310	Language			スペイン語 III Spanish III	4	200	スペイン語 II Spanish II	
010311	Language			スペイン語 IV Spanish IV	2	300	スペイン語 III Spanish III	
010320	Language			タイ語 I Thai I	4	100		
010330	Language			タイ語 II Thai II	4	200	タイ語 I Thai I	
010340	Language			タイ語 III Thai III	4	200	タイ語 II Thai II	
010341	Language			タイ語 IV Thai IV	2	300	タイ語 III Thai III	
010350	Language			ベトナム語 I Vietnamese I	4	100		
010360	Language			ベトナム語 II Vietnamese II	4	200	ベトナム語 I Vietnamese I	
010370	Language			ベトナム語 III Vietnamese III	4	200	ベトナム語 II Vietnamese II	
010371	Language			ベトナム語 IV Vietnamese IV	2	300	ベトナム語 III Vietnamese III	
011100	Language			英語初級A Elementary English A	4	100		ST
011101	Language			英語初級B Elementary English B	2	100		ST
011102	Language			英語準中級A Pre-Intermediate English A	4	100	英語初級A・B Elementary English A・B	ST
011103	Language			英語準中級B Pre-Intermediate English B	2	100	英語初級A・B Elementary English A・B	ST
011104	Language			英語中級A Intermediate English A	4	200	英語準中級A・B Pre-Intermediate English A・B	ST
011105	Language			英語中級B Intermediate English B	2	200	英語準中級A・B Pre-Intermediate English A・B	ST
011106	Language			英語準上級A Upper Intermediate English A	4	200	英語中級A・B Intermediate English A・B	ST
011107	Language			英語準上級B Upper Intermediate English B	2	200	英語中級A・B Intermediate English A・B	ST
011200	Language			英語上級1A Advanced English 1A	4	100		AT

2011年度カリキュラム(科目一覧)

カリキュラム

履修科目登録

試験・成績

演習科目

アクティブラーニング

その他制度・プログラム

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
011201	Language			英語上級1B Advanced English 1B	2	100		AT
011202	Language			英語上級2A Advanced English 2A	4	100	英語上級1A・B Advanced English 1 A・B	AT
011203	Language			英語上級2B Advanced English 2B	2	100	英語上級1A・B Advanced English 1 A・B	AT
011300	Language			キャリア日本語Ⅰ Career Japanese I	4	300	日本語上級 Advanced Japanese	
011301	Language			キャリア日本語Ⅱ Career Japanese II	2	300	キャリア日本語Ⅰ Career Japanese I	
011302	Language			キャリア日本語Ⅲ Career Japanese III	2	300	キャリア日本語Ⅱ Career Japanese II	
011400	Language			日本語・日本文化Ⅰ Japanese Language and Culture I	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	
011401	Language			日本語・日本文化Ⅱ Japanese Language and Culture II	2	300	日本語・日本文化Ⅰ Japanese Language and Culture I	
011500	Language			講義の日本語 Japanese for Lectures	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	
011600	Language			日本語プロジェクトA Japanese Project A	2	200	日本語中級 Japanese Intermediate Course	
011601	Language			日本語プロジェクトB Japanese Project B	2	200	日本語中級 Japanese Intermediate Course	
011602	Language			日本語プロジェクトC Japanese Project C	2	200	日本語中級 Japanese Intermediate Course	
011603	Language			日本語プロジェクトD Japanese Project D	2	200	日本語中級 Japanese Intermediate Course	
011604	Language			日本語プロジェクトE Japanese Project E	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	
011605	Language			日本語プロジェクトF Japanese Project F	2	300	日本語上級 Advanced Japanese	
011800	Language			英語ビジネス・ライティング English for Business Writing	2	300	英語準上級A・B Upper Intermediate English A・B	ST
011801	Language			英語ビジネス・プレゼンテーション English for Business Presentations	2	300	英語準上級A・B Upper Intermediate English A・B	ST
011802	Language			英語ディスカッションとディベート English for Discussion and Debate	2	300	英語準上級A・B Upper Intermediate English A・B	ST
011803	Language			英語プロジェクト1 English Project 1	2	300	英語準上級A・B Upper Intermediate English A・B	ST
011900	Language			ビジネス英語1 English for Business 1	2	200	英語上級2A・B Advanced English 2A・B	AT
011901	Language			ビジネス英語2 English for Business 2	2	200	英語上級2A・B Advanced English 2A・B	AT
011902	Language			英語多読 Extensive Reading in English	2	200	英語上級2A・B Advanced English 2A・B	AT
011903	Language			英語プロジェクト2 English Project 2	2	300	英語上級2A・B Advanced English 2A・B	AT
012010	Language			海外集中言語研修 Intensive Language Learning Overseas	2	100		O
020022	Liberal Arts			政治学入門 Introduction to Political Science	2	100		
020023	Liberal Arts			国際関係論入門 Introduction to International Relations	2	100		
020025	Liberal Arts			法学入門 Introduction to Law	2	100		
020026	Liberal Arts			心理学入門 Introduction to Psychology	2	100		
020031	Liberal Arts			経済学入門 Introduction to Economics	2	100		
020033	Liberal Arts			メディア入門 Introduction to Media	2	100		
020035	Liberal Arts			文化・社会学入門 Introduction to Culture and Society	2	100		
020036	Liberal Arts			開発学入門 Introduction to Development Studies	2	100		
020037	Liberal Arts			地域学入門 Introduction to Area Studies	2	100		
020038	Liberal Arts			GIS入門 Introduction to GIS	2	200		
020039	Liberal Arts			観光学入門 Introduction to Tourism and Hospitality	2	100		
020041	Liberal Arts			インターネット入門 Introduction to the Internet	2	100		
020050	Liberal Arts			ウェルネス Health Science	2	200		
020051	Liberal Arts			生命倫理 Bioethics	2	100		
020052	Liberal Arts			環境と化学 Environmental Chemistry	2	200		
020053	Liberal Arts			地球環境科学 Environmental Geoscience	2	200		

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
020070	Liberal Arts			社会科学のための数学 Mathematics for Social Sciences	2	100		
020091	Liberal Arts			コンピューターリテラシー Computer Literacy	2	100		
020092	Liberal Arts			インターネット技術統合 Internet Technology Integration	2	200		
020093	Liberal Arts			プログラミングⅠ Programming I	2	100		
020094	Liberal Arts			プログラミングⅡ Programming II	2	200		
020095	Liberal Arts			データマイニングⅠ Data Mining I	2	200		
020096	Liberal Arts			データマイニングⅡ Data Mining II	2	300		
020097	Liberal Arts			データベースシステム Database Systems	2	300		
020098	Liberal Arts			応用プログラミング Applied Programming	2	300		
020111	Liberal Arts			情報科学ラボA Information Science Lab A	2	300		
020112	Liberal Arts			情報科学ラボB Information Science Lab B	2	300		
020113	Liberal Arts			情報科学ラボC Information Science Lab C	2	300		
020114	Liberal Arts			メディア制作ラボA Media Production Lab A	2	200		
020115	Liberal Arts			メディア制作ラボB Media Production Lab B	2	300		
020116	Liberal Arts			メディア制作ラボC Media Production Lab C	2	300		
020117	Liberal Arts			メディア制作ラボD Media Production Lab D	2	300		
020121	Liberal Arts			新入生ワークショップⅠ 1st Year Student Workshop I	2	100		1回生のみ
020122	Liberal Arts			新入生ワークショップⅡ 1st Year Student Workshop II	2	100		1回生のみ
020123	Liberal Arts			APU入門 Introduction to APU	2	100		1回生のみ
020241	Liberal Arts			日本の経済 Japanese Economy	2	100		
020242	Liberal Arts			日本の文化と社会 Japanese Culture and Society	2	100		
020243	Liberal Arts			日本の民法 Japanese Civil Law	2	200		
020244	Liberal Arts			経営史 Business History	2	100		
020255	Liberal Arts			特殊講義(共通教養科目) Special Lecture (Liberal Arts Subject)	2	100		○
021005	Liberal Arts			異文化間コミュニケーション入門 Introduction to Intercultural Communication	2	100		
021008	Liberal Arts			日本の歴史 Japanese History	2	100		
021011	Liberal Arts			環境学入門 Introduction to Environmental Studies	2	100		
021012	Liberal Arts			アジア太平洋の地理 Geography of the Asia Pacific	2	100		
021013	Liberal Arts			アジア太平洋の言語 Languages of the Asia Pacific	2	100		
021014	Liberal Arts			アジア太平洋の宗教 Religions of the Asia Pacific	2	100		
021015	Liberal Arts			アジア太平洋の文化と社会 Culture and Society of the Asia Pacific	2	100		
021016	Liberal Arts			アジア太平洋のビジネス・経済事情 Business and Economy in the Asia Pacific	2	100		
021017	Liberal Arts			アジア太平洋の歴史 History of the Asia Pacific	2	100		
021043	Liberal Arts			日本国憲法 Constitution of Japan	2	100		
021047	Liberal Arts			統計学Ⅰ Statistics I	2	100		
021048	Liberal Arts			統計学Ⅱ Statistics II	2	200		
021050	Language			特殊講義(言語教育科目) Special Lecture (Language Education Subject)	2	100		○
021100	Liberal Arts			TESOLⅠ TESOL I	2	200		
021101	Liberal Arts			TESOLⅡ TESOL II	2	300		
021102	Liberal Arts			日本語教授法Ⅰ TJSOL I	2	200		

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
021103	Liberal Arts			日本語教授法Ⅱ TJSOLⅡ	2	300		
021104	Liberal Arts			日英通訳の基礎Ⅰ Basic English-Japanese Interpretation SkillⅠ	2	300		
021105	Liberal Arts			日英通訳の基礎Ⅱ Basic English-Japanese Interpretation SkillⅡ	2	300		
021106	Liberal Arts			ビジネス・コミュニケーション Business Communication	2	200		
021107	Liberal Arts			ビジネス・ネゴシエーション Business Negotiation	2	300		
021130	Liberal Arts			キャリア・デザインⅠ Career DesignⅠ	2	100		
021131	Liberal Arts			キャリア・デザインⅡ Career DesignⅡ	2	200		
021132	Liberal Arts			キャリア・デザインⅢ Career DesignⅢ	2	300		
021150	Liberal Arts			日本の伝統芸術A Japanese Traditional Arts A	2	200		
021151	Liberal Arts			日本の伝統芸術B Japanese Traditional Arts B	2	200		
021152	Liberal Arts			日本の伝統芸術C Japanese Traditional Arts C	2	200		
021153	Liberal Arts			日本の伝統芸術D Japanese Traditional Arts D	2	200		
021170	Liberal Arts			ブリッジプログラムA Bridge Program A	2	100		ST
021171	Liberal Arts			ブリッジプログラムB Bridge Program B	2	100		ST
021172	Liberal Arts			ブリッジプログラムC Bridge Program C	2	100		ST
021173	Liberal Arts			ブリッジプログラムD Bridge Program D	2	100		ST
021174	Liberal Arts			ブリッジプログラムE Bridge Program E	2	100		ST
021175	Liberal Arts			ブリッジプログラムF Bridge Program F	2	100		ST
021190	Liberal Arts			ピアリーダートレーニングⅠ Peer Leader TrainingⅠ	2	100		
021191	Liberal Arts			ピアリーダートレーニングⅡA Peer Leader TrainingⅡA	2	200		
021192	Liberal Arts			ピアリーダートレーニングⅡB Peer Leader TrainingⅡB	2	200		
021193	Liberal Arts			ファーストプログラム FIRST Program	2	100		
021194	Liberal Arts			ボランティア研究 Volunteer Activities	2	200		○
021195	Liberal Arts			インターンシップ Internship	2	200		○
030001	APS	CSM		調査研究法(文化・社会・メディア) Research Methods for Culture, Society and Media	2	200		APSのみ
030002	APS	IRP		調査研究法(国際関係) Research Methods for International Relations and Peace Studies	2	200		APSのみ
030003	APS	ED		調査研究法(環境・開発) Research Methods for Environment and Development	2	200		APSのみ
030004	APS	HT		調査研究法(観光学) Research Methods for Tourism and Hospitality	2	200		APSのみ
030011	APS	CSM		社会理論 Social Theory	2	200		
030013	APS	CSM		文化人類学 Cultural Anthropology	2	200		
030021	APS	CSM		宗教と信仰 Religion and Belief	2	200		
030022	APS	CSM		ジェンダー研究 Gender Studies	2	200		
030024	APS	CSM		グローバル・ヒストリー Global History and the World System	2	200		
030025	APS	CSM		カルチュラルスタディーズ Cultural Studies	2	200		
030026	APS	CSM		地域研究Ⅰ Area StudiesⅠ	2	200		
030027	APS	CSM		地域研究Ⅱ Area StudiesⅡ	2	200		
030028	APS	CSM		メディアと芸術 Media and the Arts	2	200		
030029	APS	CSM		メディアと文化 Media and Popular Culture	2	200		
030031	APS	CSM		文学と近代化 Literature and Modernity	2	300		
030032	APS	CSM		言語と社会 Language and Society	2	200		

2011年度カリキュラム（科目一覧）
ねんど
かぎんもく

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
030033	APS	CSM		言語と歴史 Language and History	2	300		
030034	APS	CSM		組織社会学 Sociology of Organizations	2	200		
030035	APS	CSM		社会階層論 Social Stratification	2	200		
030036	APS	CSM		戦争とメディア War and Media	2	300		
030037	APS	CSM		政治とメディア Politics and Media	2	300		
030038	APS	CSM		テクノロジーとニューメディア Technology and New Media	2	300		
030039	APS	CSM		法とメディアと社会 Law, Media and Society	2	300		
030041	APS	CSM		グローバル化と犯罪 Global Crime	2	300		
030100	APS	CSM		国際社会学 Transnational Sociology	2	200		
030102	APS	IRP		国際法 International Law	2	200		
030103	APS	IRP		平和学 International Peace Studies	2	200		
030104	APS	IRP		国際機構論 International Organizations	2	300		
030110	APS	CSM		多文化社会論 Multiculturalism and Society	2	200		
030121	APS	CSM		マイグレーション研究 Migration Studies	2	300		
030141	APS	CSM		エスニシティと国民国家 Ethnicity and Nationalism	2	300		
030150	APS	IRP		グローバリゼーションと規範 Globalization and Law	2	200		
030181	APS	IRP		政治理論 Political Theory	2	200		
030182	APS	IRP,ED		開発政治論 Politics of Development	2	200		
030184	APS	IRP,ED		紛争と開発 Conflict and Development	2	200		
030185	APS	IRP		国際政治とセキュリティ International Politics and Security	2	200		
030186	APS	IRP		アジア太平洋の比較政治経済 Comparative Political Economy of the Asia Pacific	2	200		
030187	APS	IRP		アジア太平洋における国際関係 International Relations in the Asia Pacific	2	300		
030188	APS	IRP		アジア太平洋地域システム論 Regional Systems in the Asia Pacific	2	300		
030189	APS	IRP		アジア太平洋と人権 Asia Pacific and Human Rights	2	300		
030191	APS	IRP		グローバル化と地域主義 Globalization and Regionalism	2	200		
030192	APS	IRP		国際問題と政策 Global Issues and Policies	2	200		
030193	APS	IRP		国際紛争解決 International Conflict Resolution	2	300		
030194	APS	IRP		戦略分析と意思決定 Strategic Decision-Making	2	300		
030195	APS	IRP		アイデンティティと政治 Identity and Politics	2	300		
030196	APS	IRP		冷戦後紛争と地政学 Geo-Politics and Post-Cold War Conflicts	2	300		
030197	APS	IRP		暴力とテロリズム Violence and Terrorism	2	300		
030261	APS	ED		開発社会学・人類学 Development Sociology and Anthropology	2	200		
030262	APS	ED		生物多様性 Biodiversity	2	200		
030263	APS	ED		地球環境問題 Global Environmental Issues	2	200		
030265	APS	ED		都市の環境と開発 Urban Environment and Development	2	200		
030266	APS	ED		環境と社会 Environment and Society	2	200		
030267	APS	ED		環境経済学 Environmental Economics	2	300		
030268	APS	ED		産業生態学 Industrial Ecology	2	300		
030269	APS	ED, HT		開発のプロジェクト・マネジメント Project Management in Development	2	300		
030271	APS	ED, CSM		NGOと開発 NGOs and Development	2	300		

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
030272	APS	ED		公害・廃棄物処理 Pollution and Waste Management	2	300		
030273	APS	ED		GISとリモートセンシング GIS and Remote Sensing	2	300		
030274	APS	ED		環境モデリング Environmental Modeling and Analysis	2	300		
030275	APS	ED		開発政策 Development Policy	2	300		
030276	APS	ED, CSM		コミュニティー開発論 Community Development	2	300		
030300	APS	ED		環境政策 Environmental Policy	2	300		
030333	APS	HT		観光学のための会計学 Accounting for Tourism and Hospitality	2	200		
030334	APS	HT		観光資源評価・管理 Tourism Resources Management	2	200		
030335	APS	HT		組織マネジメント Organizational Management	2	200		
030336	APS	HT, CSM		遺産・文化観光 Heritage and Cultural Tourism	2	300		
030339	APS	HT		旅行産業論 The Travel Industry	2	300		
030340	APS	HT		ホスピタリティ・マネジメント Hospitality Management	2	300		
030341	APS	HT		観光と法 Tourism and Hospitality Law	2	300		
030342	APS	HT		観光開発 Tourism Development	2	300		
030343	APS	HT		ヘルス&ウェルネスツーリズム Health and Wellness Tourism	2	300		
030344	APS	HT		リスク・マネジメントとサービス・デリバリー Risk Management and Service Delivery	2	300		
030345	APS	HT		デスティネーション・マーケティング&ブランディング Destination Marketing and Branding	2	300		
030346	APS	HT		ホスピタリティ・マーケティング Hospitality Marketing	2	300		
030347	APS	HT		リゾートマネジメント Resort Management	2	300		
030350	APS	HT		観光社会学 Sociology of Tourism	2	200		
030360	APS	HT		観光政策 Tourism Policy	2	200		
030400	APS	HT, ED		エコ・ツーリズム論 Ecotourism	2	300		
030401	APS	HT		ビジネス・ツーリズム論 The Business Tourism Industry	2	300		
030511	APS			調査・研究入門 Introduction to Research Methods	2	200		APSのみ
030515	APS	CSM		特殊講義(文化・社会・メディア) Special Lecture (Culture, Society and Media)	2	300		○
030516	APS	IRP		特殊講義(国際関係) Special Lecture (International Relations and Peace Studies)	2	300		○
030517	APS	ED		特殊講義(環境・開発) Special Lecture (Environment and Development)	2	300		○
030518	APS	HT		特殊講義(観光学) Special Lecture (Hospitality and Tourism)	2	300		○
030540	APS			卒業研究 Research Seminar	2	400		
030541	APS			卒業論文 Undergraduate Thesis	4	400	卒業研究 Research Seminar	
030545	APS			プロジェクト研究 Applied Training	2	300		○
030550	APS			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture (Asia Pacific Studies)	2	200		○
030553	APS			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture (Asia Pacific Studies)	2	300		○
030564	APM			基礎数学 Fundamental Mathematics	2	100		
030565	APM		ALL●	ビジネス数学 Business Mathematics	2	100		
030566	APM		ALL●	経営学入門 Introduction to Management	2	100		
030571	APM		ALL■	会計学 I Accounting I	2	100		
030572	APM		ALL■	会計学 II Accounting II	2	100		
030595	APM		SMO	経営情報システム Management Information System	2	300		
030597	APM			ビジネス法 Business Law	2	200		

2011年度カリキュラム（科目一覧）
ねんど
かぎんもく

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
030600	APM		ALL■	金融論 Finance	2	200		
030602	APM		AF	コーポレート・ファイナンス Corporate Finance	2	200		
030605	APM		ALL■	マーケティング入門 Principles of Marketing	2	200		
030606	APM		ALL■	組織行動論 Organizational Behavior	2	200		
030611	APM		AF	原価会計 Cost Accounting	2	200		
030630	APM		IE	生産管理論 Production Management	2	300		
030673	APM		IE	ミクロ経済学 Microeconomics	2	200		
030674	APM		IE	マクロ経済学 Macroeconomics	2	200		
030675	APM		IE	アジア経済論 Asian Economy	2	300		
030676	APM		IE	開発・生産システム論 Development and Production Systems	2	300		
030701	APM		AF	財務会計論Ⅰ Financial AccountingⅠ	2	200		
030702	APM		AF	財務会計論Ⅱ Financial AccountingⅡ	2	200		
030710	APM		AF	管理会計論 Management Accounting	2	300		
030714	APM		AF	上級会計 Advanced Accounting	2	300		
030715	APM		AF	監査 Auditing	2	300		
030716	APM		AF	金融市場と金融制度 Financial Market and Institutions	2	300		
030717	APM		AF	投資・証券分析 Investment and Securities Analysis	2	300		
030718	APM		AF	投資戦略 Investment Strategy	2	300		
030721	APM		IE	技術経営 Technology Management	2	300		
030740	APS APM	HT	IE	オペレーションズ・リサーチ Operations Research	2	300		
030750	APM		M	マーケティング・リサーチ Marketing Research	2	300		
030760	APM		M	消費者行動論 Consumer Behavior	2	300		
030800	APM		M,SMO	国際経営論 International Management	2	200		
030820	APM		AF	国際金融論 International Finance	2	300		
030861	APM		AF	国際会計 International Accounting	2	300		
030870	APM		M	国際マーケティング論 International Marketing	2	300		
030892	APM		SMO	国際取引 International Transactions	2	300		
031070	APM		ALL	卒業研究 Research Seminar	2	400		
031071	APM		ALL	卒業論文 Undergraduate Thesis	4	400	卒業研究 Research Seminar	
031073	APM			プロジェクト研究 Applied Training	2	300		○
031080	APM			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture (Management)	2	200		○
031084	APM			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture (Management)	2	300		○
032005	APS	CSM		社会心理学 Social Psychology	2	200		
032006	APS	CSM		教育と社会 Education and Society	2	300		
032015	APS	IRP		国際政治史 History of International Politics	2	200		
032019	APS	IRP,ED		国際協力論 International Cooperation	2	200		
032040	APS			フィールド・スタディ Field Study	2	200		○
032060	APS			専門演習Ⅰ Major SeminarⅠ	2	300		
032070	APS			専門演習Ⅱ Major SeminarⅡ	2	300		
032080	APS APM	ED	IE	開発経済学 Development Economics	2	S200 M300		

科目CD Subject CD	分野 Field	学修分野/Area		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	前提科目 Prerequisite Subjects	備考 Note
		APS	APM					
032081	APS APM	ED	IE	国際経済学 International Economics	2	300		
032082	APS APM	IRP	IE	国際政治経済学 International Political Economy	2	300		
032083	APS APM	HT	SMO	人的資源管理論 Human Resource Management	2	200		
033011	APM			ビジネス法務戦略 Legal Strategy in Business	2	300		
033013	APM		SMO	国際比較経営 International Comparative Management	2	300		
033018	APM		M	サプライ・チェーン・マネジメント Supply Chain Management	2	300		
033019	APM		SMO,IE	アントレプレナーシップ Entrepreneurship	2	200		
033022	APM		M	ブランドマネジメント Brand Management	2	300		
033023	APM		M	販売・プロモーションマネジメント Promotion and Sales Management	2	300		
033024	APM		M	マーケティングデータ分析 Marketing Data Analysis	2	300		
033025	APM		M	ECコマース E-Commerce	2	200		
033026	APM		M,SMO	国際物流論 International Logistics	2	200		
033027	APM		M,SMO	サービスマネジメント Service Management	2	300		
033028	APM		SMO	国際人的資源管理論 Global Human Resource Management	2	300		
033029	APM		SMO	ファミリービジネス Family Business Management	2	300		
033030	APM		SMO	経営戦略論 Strategic Management	2	300		
033032	APM			会社法 Corporate Law	2	200		
033033	APM			ビジネスエシックス Business Ethics	2	300		
033040	APM			フィールド・スタディ Field Study	2	200		○
033060	APM		ALL	専門演習Ⅰ Major Seminar I	2	300		
033070	APM		ALL	専門演習Ⅱ Major Seminar II	2	300		

科目一覧の各項目については、35ページより詳細を確認してください。

2.3 2006年度カリキュラム

2.3.1 アジア太平洋学部

このカリキュラムは、以下の学生に適用します。

- ① 2006年度から2010年度に新入学生としてアジア太平洋学部に入学生
- ② 2回生もしくは3回生編転入学生のうち、①と同一セメスター回生となる学生
- ③ 2005年度以前の新入学生で復学・再入学の結果、①と同一セメスター回生となる学生

APSクラスター

「社会学」「国際関係論」「地域研究」をベースとして、アジア太平洋地域の諸問題にアプローチする科目を設置し、以下の4つのクラスター（科目群）を編成しています。

クラスター	
比較社会・文化	Comparative Societies and Cultures
国際社会ガバナンス	International Governance
環境資源政策	Environmental Resource Policy
持続可能開発	Sustainable Development

学位

卒業条件を満たした者には「学士」の学位が与えられます。また、各クラスターに定められている専門科目から、20単位以上修得した場合、学位記にクラスター名称を記載します。複数のクラスターで20単位以上を修得した場合、最も単位数の多いクラスター名称を記載します。

学位	
学士（アジア太平洋学）	
学士（アジア太平洋学）	〔比較社会・文化〕
学士（アジア太平洋学）	〔国際社会ガバナンス〕
学士（アジア太平洋学）	〔環境資源政策〕
学士（アジア太平洋学）	〔持続可能開発〕

卒業するための条件

卒業するためには、それぞれ定められた科目分野の単位数を修得し、合計で124単位以上修得することが必要です。

科目分野	科目分野に集計される科目
共通教育科目	- 入学基準言語と異なる言語科目 日本語基準学生：英語 英語基準学生：日本語 - 言語教育科目（選択言語）（アジア太平洋言語） - 基礎教育科目
専門教育科目	- 自学部（APS）専門教育科目 - CAP専門教育科目
自由選択	- 言語教育科目、基礎教育科目、自学部専門教育科目の各分野で卒業に必要な単位数を超えた場合 - 他学部（APM）専門教育科目（2回生以上から履修可能） ※言語教育科目で履修免除になった場合は、その単位数分を自由選択で履修することが必要です。

300番台以上の入学基準言語と異なる言語で開講される科目を履修する場合には、言語能力の証明が必要になります。申請方法等詳細は91ページを参照してください。

- 日本語基準学生が英語開講科目を履修する場合：TOEFL® 500点以上のスコア
- 英語基準学生が日本語開講科目を履修する場合：以下のいずれか
 - 「日本語上級Ⅱ」もしくは「日本語上級（2011年度以降）」の単位修得
 - 日本留学試験（EJU）日本語240点以上のスコア
 - 日本語能力試験（JLPT）新N2以上のスコア

日本語基準学生

分 野	必要単位数	計
英語	20単位以上	124単位以上
共通教育科目	20単位以上	
言語教育科目および基礎教育科目	40単位以上	
専門教育科目	62単位以上	
自由選択	22単位以上	

【重要】

● 日本語基準国内学生の卒業に必要な条件について

英語で開講される基礎教育科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。演習科目等の両言語開講科目（E/J）は英語開講科目として集計されません。

英語基準学生

分 野	必要単位数	計
日本語	24単位以上	124単位以上
共通教育科目	16単位以上	
言語教育科目および基礎教育科目	40単位以上	
専門教育科目	62単位以上	
自由選択	22単位以上	

【重要】

● 卒業に必要な条件について

以下に該当する場合は、卒業に必要な日本語科目の単位数が12単位となり、卒業単位構造が変更されます。

- 第1 セメスター終了時に、「日本語初級Ⅱ」が未修得の場合
- 第4 セメスター終了時に、「日本語中級」が未修得の場合

＜日本語科目の要卒単位が12単位に変更された学生の卒業単位構造＞

分 野	必要単位数	計
日本語	12単位以上	124単位以上
共通教育科目	16単位以上	
言語教育科目および基礎教育科目	28単位以上	
専門教育科目	62単位以上	
自由選択	34単位以上	

- この単位構造に変更になった場合は、早期卒業プログラムに登録できません。

2.3.2

国際経営学部・アジア太平洋マネジメント学部

このカリキュラムは、以下の学生に適用します。

- ① 2006年度から2010年度に新入学生として国際経営学部・アジア太平洋マネジメント学部に入学者
- ② 2回生もしくは3回生編・転入学生のうち、①と同一セメスター回生となる学生
- ③ 2005年度以前の転入学生で復学・再入学の結果、①と同一セメスター回生となる学生

学位

卒業条件を満たした者には「学士」の学位が与えられます。

学部名称	学位
国際経営学部	学士（経営学）
アジア太平洋マネジメント学部	学士（アジア太平洋マネジメント学）

● 学部名称の変更について

アジア太平洋マネジメント学部は、2009年4月より学部名称を国際経営学部に変更しました。ただし、2008年度までの入学者については所属学部・学位はアジア太平洋マネジメント学部・学士（アジア太平洋マネジメント学）となります。2009年3月以前に休学または退学していた学生が2009年4月以降に復学・再入学する場合、復学・再入学後に同一セメスター回生となる学生と同じ学部名称が適用されます。

卒業するための条件

卒業するためには、それぞれ定められた科目分野の単位数を修得し、合計で124単位以上修得することが必要です。

科目分野	科目分野に集計される科目
共通教育科目	- 入学基準言語と異なる言語科目 日本語基準学生：英語 英語基準学生：日本語 - 言語教育科目（選択言語）（アジア太平洋言語） - 基礎教育科目
専門教育科目	- 自学部（APM）専門教育科目 - CAP専門教育科目
自由選択	- 言語教育科目、基礎教育科目、自学部専門教育科目の各分野で卒業に必要な単位数を超えた場合 - 他学部（APS）専門教育科目（2回生以上から履修可能） ※言語教育科目で履修免除になった場合は、その単位数分を自由選択で履修することが必要です。

300番台以上の入学基準言語と異なる言語で開講される科目を履修する場合には、言語能力の証明が必要になります。申請方法等詳細は91ページを参照してください。

- 日本語基準学生が英語開講科目を履修する場合：TOEFL® 500点以上のスコア
- 英語基準学生が日本語開講科目を履修する場合：以下のいずれか
 - 「日本語上級Ⅱ」もしくは「日本語上級（2011年度以降）」の単位修得
 - 日本留学試験（EJU）日本語240点以上のスコア
 - 日本語能力試験（JLPT）新N2以上のスコア

日本語基準学生

分野	必要単位数	計
共通教育科目	英語 20単位以上	124単位以上
	言語教育科目および基礎教育科目 20単位以上	
専門教育科目	62単位以上	
自由選択	22単位以上	

【重要】

● 日本語基準国内学生の卒業に必要な条件について

英語で開講される基礎教育科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。演習科目等の尚言語開講科目（E/J）は英語開講科目として集計されません。

英語基準学生

分 野		必要単位数		計
共通教育科目	日本語	24単位以上	40単位以上	124単位以上
	言語教育科目および基礎教育科目	16単位以上		
専門教育科目		62単位以上		
自由選択		22単位以上		

【重要】

● 卒業に必要な条件について

以下に該当する場合は、卒業に必要な日本語科目の単位数が12単位となり、卒業単位構造が変更されます。

- 第1セメスター終了時に、「日本語初級Ⅱ」が未修得の場合
- 第4セメスター終了時に、「日本語中級」が未修得の場合

<日本語科目の要卒単位が12単位に変更された学生の卒業単位構造>

分 野		必要単位数		計
きょうつうきょういく か も く 共通教育科目	に ほ ん ご 日本語	たん い い じ ょ う 12単位以上	たん い い じ ょ う 28単位以上	たん い い じ ょ う 124単位以上
	げ ん ご き ょ う い く か も く 言語教育科目および き ぞ き ょ う い く か も く 基礎教育科目	たん い い じ ょ う 16単位以上		
せんもんきょういく か も く 専門教育科目		たん い い じ ょ う 62単位以上		
じゆうせんたく 自由選択		たん い い じ ょ う 34単位以上		

- この単位構造に変更になった場合は、早期卒業プログラムに登録できません。

コア科目

APMでは履修を強く推奨する科目として、次の8科目をコア科目として位置づけています。コア科目は専門領域を学習する上で基礎となる科目です。2回生終了時点までに8科目すべてを履修することを念頭に履修計画を立ててください。

科目名	科目概要
経済学入門	経済学を初めて学ぶ者を対象に、教科書に沿って経済学の考え方や諸概念について、わかりやすく解説します。
経営学 経営学入門*	現代の企業とその経営について「全体の理解を得る」ことを目的とする科目です。特に、①経営体や経営学の全体像の理解、②専門科目の理解に必要な経営の基礎知識の習得を通じて、APMでマネジメントの領域を学ぶ上での基礎固めをします。
会計学Ⅰ	会計は「ビジネスの言語」と言われるようにビジネスの世界では英語とともに重要な公用語とされています。会計学Ⅰ・Ⅱを系統的に履修することで、ビジネスの世界で求められる最低限の会計の知識やスキルの習得を目指します。
会計学Ⅱ	
金融論	金融システム、特に金融仲介機関としての銀行の役割に関する理論と基本モデルの理解、およびコーポレートファイナンスの基本知識の習得を目指します。
マーケティング論 マーケティング入門*	マーケティングは顧客の立場から考え、顧客に受容される新たな価値を創造し、顧客の満足を得ることでモノやサービスの交換を実現します。その経営技術の知識・理論を学習し、マーケティングの全体像を理解することを目指します。
人的資源管理論	人的資源の基本的な概念を学び、ビジネスの環境変化に対応した人事戦略とその諸課題を検討します。企業の人的資源問題に関する理論的な枠組みを認識し、その現状、課題および将来展望について考えていきます。
生産管理論	ビジネスの基本は、社会にとって必要な財（モノ）やサービスを生産することにあります。製造業を念頭に置きながら、その経営活動の全体像を把握するとともに、モノづくりに関わる企業経営上の諸課題に検討を加えます。

*2011年度カリキュラム科目。2011年度以降に履修した場合に適用されます。

2.3.3 クロスオーバー・アドバンスト・プログラム (CAP)

クロスオーバー・アドバンスト・プログラム (CAP) とは、応用専門領域や課題領域ごとに独自のカリキュラムを有するプログラムです。CAPは、APSとAPMの領域を融合（クロスオーバー）させるプログラムであり、かつ、学士課程から修士・博士課程（大学院）への接続も視野にいたしたリーダー養成のためのアドバンスト（高度）な内容を提供するプログラムで、以下の5つが設置されています。

【注意】

- CAPは、原則としてAPU入学時点でBコース（CAP履修）に合格した学生を対象とするプログラムです。CAPは2006年度カリキュラム学生を対象とし、第3セメスターから開始するプログラムですので、現在は新規募集を行っていません。
- CAP学生は、第3セメスターから各CAPで展開される専門分野の学修を始めます。卒業まで同一のCAPで学修することを原則としていますが、履修・研究計画等に変更があった場合に限り、第5セメスター時・第7セメスター時に通常学部への所属変更を行うことを認めます。通常学部への所属変更のための選考は、第4セメスター在籍時・第6セメスター在籍時に行われます。ただし、所属するCAPから別のCAPへの所属変更はできません。

THP	Tourism and Hospitality Program ツーリズム&ホスピタリティプログラム	アジア太平洋地域の発展にとってツーリズムを通じた文化交流、地域・産業振興は重要なテーマです。ツーリズムの各領域について、文化、社会、地域の視点から学ぶとともに、観光ビジネスやサービス産業、さらには福祉・医療の世界で重視されているホスピタリティのマネジメントについて、理論と実践の両面から学びます。
HLS	Health, Environment and Life Science Program 健康・環境・生命プログラム	環境を生命の問題と捉え、私たちの健康や生態系の問題と結び付けて学ぶことがコンセプトです。環境問題と健康・生命に関する諸問題をさまざまな角度から学ぶとともに、地域・国家・地球レベルで求められている自然生態系と人間生態系の保全とセキュリティの構築、その実践に関わる諸問題について、解決の方向性を探ります。
ISS	International Strategic Studies Program 国際戦略プログラム	アジア太平洋地域は大きな発展の可能性を秘めている一方、民族、宗教、資源・エネルギー、安全保障など、複雑な問題を抱えており、その解決には戦略的思考力や決断力が要求されます。国際関係の基礎を学んだうえで、国家・地域・組織レベルでの戦略的意思決定上の諸問題を検討し、国際社会のあるべき方向性を探求します。

ICT	Information and Communication Technology Program 情報・コミュニケーション技術プログラム	近年、アジア太平洋地域では社会科学系と情報・理工系、双方の知識とセンスをあわせもつ「技術教養型」人材が求められています。こうした社会のニーズに応え、社会や文化、経済、企業経営に関する基礎学習をベースに、情報・コミュニケーション技術の知識とスキルを習得し、各分野で活躍しうる実践力をつけます。※英語のみで展開します。
LCS	Language and Culture Studies Program 言語文化プログラム	アジア太平洋地域には異なる文化的背景と言語をもつ人々が暮らしています。APSとAPMの各領域に関する学習を進めると同時に、異文化理解とその前提となる言語への理解を深め、多文化環境のさまざまな場面で必要とされる高いレベルの言語運用能力の習得を目指します。

学位

CAP学生は、所属する各CAPで指定された「CAP専門科目」のうち30単位以上修得することで、当該分野の名称が学位記に記載されます。

所定の単位数を修得できなかった場合は、通常のAPS学生もしくはAPM学生として卒業することが可能ですが、学位記に当該分野は記載されません。

学部名称	学位
APS	学士（アジア太平洋学）〔ツーリズム・ホスピタリティプログラム〕
	学士（アジア太平洋学）〔健康・環境・生命プログラム〕
	学士（アジア太平洋学）〔国際戦略プログラム〕
	学士（アジア太平洋学）〔言語文化プログラム〕
	学士（アジア太平洋学）〔情報・コミュニケーション技術プログラム〕
APM	学士（アジア太平洋マネジメント学）〔ツーリズム・ホスピタリティプログラム〕
	学士（アジア太平洋マネジメント学）〔健康・環境・生命プログラム〕
	学士（アジア太平洋マネジメント学）〔国際戦略プログラム〕
	学士（アジア太平洋マネジメント学）〔言語文化プログラム〕
	学士（アジア太平洋マネジメント学）〔情報・コミュニケーション技術プログラム〕
	学士（経営学）〔ツーリズム・ホスピタリティプログラム〕
	学士（経営学）〔健康・環境・生命プログラム〕
	学士（経営学）〔国際戦略プログラム〕
	学士（経営学）〔言語文化プログラム〕
	学士（経営学）〔情報・コミュニケーション技術プログラム〕

卒業するための条件

卒業するためには、それぞれ定められた科目分野の単位数を修得し、合計で124単位以上修得することが必要です。ただし、所属するCAP専門教育科目を30単位以上修得できなかった場合は、通常のAPSもしくはAPM学生として卒業判定を行います。通常学生として卒業合格となった場合、学位記にCAP専門分野名称は記載されません。

科目分野		科目分野に集計される科目
共通教育科目		- 入学基準言語と異なる言語科目 - 日本語基準学生:英語 - 英語基準学生:日本語
		- 言語教育科目 (選択言語) (アジア太平洋言語) - 基礎教育科目
CAP専門教育科目		所属するCAP専門教育科目および自学部CAPカウント科目
専門教育科目		- 自学部専門教育科目 - 所属するCAP専門教育科目および自学部CAPカウント科目を合計30単位以上修得した場合 - 所属しないCAP専門教育科目
自由選択		- 言語教育科目、基礎教育科目、自学部専門教育科目の各分野で卒業に必要な単位数を超えた場合 - 他学部専門教育科目 (2回生以上から履修可能) (他学部CAPカウント科目を含む) ※言語教育科目で履修免除になった場合は、その単位数分を自由選択で履修することが必要です。

300番台以上の入学基準言語と異なる言語で開講される科目を履修する場合には、言語能力の証明が必要になります。申請方法等詳細は91ページを参照してください。

- 日本語基準学生が英語開講科目を履修する場合：TOEFL® 500点以上のスコア
- 英語基準学生が日本語開講科目を履修する場合：以下のいずれか
 - 「日本語上級Ⅱ」もしくは「日本語上級 (2011年度以降)」の単位修得
 - 日本留学試験 (EJU) 日本語240点以上のスコア
 - 日本語能力試験 (JLPT) 新N2以上のスコア

日本語基準学生（両学部・各CAPプログラム共通）

分野	必要単位数	計
英語	20単位以上	124単位以上
共通教育科目 （英語教育科目および基礎教育科目）	20単位以上	
専門教育科目 （自CAP科目）	30単位以上	
自由選択	22単位以上	

【重要】

● 日本語基準学生の卒業に必要な条件について

CAP学生は、国内学生・国際学生を問わず、英語で開講される基礎教育科目もしくは専門教育科目（自学部および他学部科目）を20単位以上修得することが必要です。演習科目等の両言語開講科目（E/J）は英語開講科目として集計されません。

英語基準学生（両学部・各CAPプログラム共通）

分野	必要単位数	計
日本語	24単位以上	124単位以上
共通教育科目 （日本語教育科目および基礎教育科目）	16単位以上	
専門教育科目 （自CAP科目）	30単位以上	
自由選択	22単位以上	

【重要】

● 卒業に必要な条件について

以下に該当する場合は、卒業に必要な日本語科目の単位数が12単位となり、卒業単位構造が変更されます。

- 第1セメスター終了時に、「日本語初級Ⅱ」が未修得の場合
- 第4セメスター終了時に、「日本語中級」が未修得の場合

＜日本語科目の要卒単位が12単位に変更された学生の卒業単位構造＞

分野	必要単位数	計
日本語	12単位以上	124単位以上
共通教育科目 言語教育科目および 基礎教育科目	16単位以上	
専門教育科目 自CAP科目	30単位以上	
自由選択	34単位以上	

CAPでの学修について

CAP学生は、1回生時は学部学生と同様のプログラムで学修します。2回生から学部所属学生に先駆けて、少人数教育（演習科目）科目を受講します。

演習科目は以下の通り開講されます。各科目は該当の回生（セメスター）しか履修できません。なお、3回生演習・4回生演習は事前申請が必要です。申請時期・方法は117ページを参照してください。

回生	科目名(単位数)	履修登録	登録必須
1	＜春入学対象＞ 春セメスター：「新入生ワークショップⅠ」*（2） 秋セメスター：「新入生ワークショップⅡ」*（2）	大学が登録	○
	＜秋入学対象＞ 秋セメスター：「新入生ワークショップⅠ&Ⅱ」*（各2）	大学が登録	○
2	「調査・研究入門（APS）/企業研究入門（APM）」*（2） 「CAP入門演習」（2）	学生が履修登録 大学が登録	○
	春セメスター：「CAP専門演習Ⅰ」（2） 秋セメスター：「CAP専門演習Ⅱ」（2）	事前申請に基づき、大学が登録	○
4	前半セメスター：「CAP卒業研究」（2） 後半セメスター：「卒業論文（CAP）」（4）	事前申請に基づき、大学が登録 「CAP卒業研究」が「P」評価の場合に大学が登録	

* APSまたはAPM専門科目のため、CAP専門教育科目には集計されません。

CAP学生の4年間の学修の流れ

2 回生演習科目

2 回生演習「CAP 入門演習」はCAP 所属学生として 3・4 回生での専門科目履修の基礎を確立するためのものとして、所属するCAP で開講される「CAP 入門演習」を登録しなければなりません。「CAP 入門演習」は、CAP ごとに所属教員が担当し、3 回生以降の演習科目（ゼミ）履修にも深く関係します。

授業回数	セメスター開講、週1回
開講形態	講義およびワークショップ
到達目標	所属CAPでの専門科目履修に向けた基礎知識の修得

3 回生演習科目

3 回生では、少人数教育の中心として所属CAP で開講される「CAP 専門演習Ⅰ」・「CAP 専門演習Ⅱ」を登録しなければなりません。

「CAP 専門演習Ⅰ」と「CAP 専門演習Ⅱ」はセメスターごとに完結します。「CAP 専門演習Ⅰ」・「CAP 専門演習Ⅱ」は、継続して登録することを推奨しますが、所属するCAP内に限り、異なるテーマで開講される「CAP 専門演習Ⅰ」と「CAP 専門演習Ⅱ」を登録することも可能です。3 回生演習の申請時期・方法は、117 ページを参照してください。

授業回数	セメスター開講、週1回
開講形態	担当教員ごとにゼミシラバスを参照してください。
サブゼミ履修	通常、学生は1 セメスターにつき1 つのクラスで演習科目を履修します。しかし各自の所属するCAPの専門分野以外についても深く学習したい学生については、1 セメスターにつき2 つの演習科目を受講することを、一定の条件を付けて許可することがあります。サブゼミはCAP 専門演習（所属CAP で開講される他教員のゼミ）またはAPS 専門演習・APM 専門演習のどちらからでも選択することが可能です。

なお、CAP 学生がサブゼミを履修した場合の単位は、以下のように集計されます。

サブゼミ履修のケース	単位集計分野
所属するCAP で開講される他教員のゼミをサブゼミとして履修する場合	CAP 専門教育科目
自学部で開講されるゼミをサブゼミとして履修する場合	専門教育科目
他学部で開講されるゼミをサブゼミとして履修する場合	自由選択

4 回生演習科目

3 回生までに蓄積した専門知識や技法を最大限に生かし、CAP学生として4年間の学修の集大成となる卒業論文を執筆するためのゼミが4回生演習です。学生自身がもっとも興味・関心のあるテーマについて、1年間をかけて研究を行い、後半セメスターで卒業論文を執筆します。

4 回生の前半セメスターに「CAP卒業研究」(2単位)を履修し、P評価(合格)を与えられた学生が後半セメスターに「卒業論文(CAP)」(4単位)を履修します。「CAP卒業研究」がF評価(不合格)の場合は、「卒業論文(CAP)」を履修登録(執筆)することができません。4回生演習の申請時期・方法は、117ページを参照してください。

CAP専門科目における学修施設

CAPラボ

CAP学生は、研究棟Ⅱ(BⅡ棟)2Fの「CAPラボ(Institute Academic Laboratory)」の利用が可能です。CAPラボは、5つのインスティテュートの共用の教育・学習活動拠点として位置づけられており、学生による研究会や、グループワーク、ゼミ等での発表準備、教員との相談やミーティング、自習などに活用するための共有学修施設です。開室時間は、原則として月曜日から金曜日の9:30-17:30となります。CAPラボの設備については、以下のとおりです。

サイバースペース	自習スペース	ミーティングスペース
・ パソコン ・ スキャナー ・ プリンター* ・ コピー機*	・ 自習デスク ・ 専門分野の書籍 ・ 定期購読雑誌類 ・ 各種文具セット	・ ホワイトボード ・ CAP教員との面談室

* 利用には指定の課金カードが必要です。

HLS基礎実験(Biochemistry Lab)

HLS学生が必要とする基礎科目(「生命科学」「環境と化学」「地球科学」「統計学」)で身につけた知識を実体験することを目的とします。実験の基本操作、実験実施上のマナー、実験結果の取り扱い方、実験報告のまとめ方などの基本的事項の修得を図ります。

CAP ICTラボ(Electronic Engineering Experiment Lab & Physics Lab)

The ICT student laboratory is designed to enhance classroom instruction and enforce learning through hands on and actual experimentation. The electronics lab will be equipped with instruments which are particularly needed for courses along Computer Engineering and Communication Engineering tracks of the program. The physics laboratory on the other hand, is intended for foundation physics courses and environmental physics.

2.3.4 2006年度カリキュラム適用 言語教育科目

言語教育科目について

入学基準言語と反対の言語（日本語基準学生は英語、英語基準学生は日本語）を履修する必要があります。必要な単位数はカリキュラムによって決まっていますので、それぞれ自分が該当するページを参照してください。

言語教育科目は科目によって難易度が異なり、それぞれの科目を履修する際の目安と到達目標が定められています。言語教育科目を履修するためには、前提となる科目を履修済みであるか、履修免除もしくは単位授与を受けていることが必要です。新入生が履修を開始する科目は、プレイスメントテストの結果や各種資格試験スコアによって決定されますので、異なるレベルの科目を履修することはできません。

英語科目

APUでは2011年度にカリキュラム改革を実施しましたが、2011年度以降も2006年度カリキュラム適用の皆さんは、2006年度カリキュラムの英語科目を引き継ぎます。2011年度春以降に入学した学生と科目名称・履修方法等が異なりますので注意してください。

科目名 (単位数)	1週間の 授業回数	受講対象 (目安)	到達の目安 (履修免除基準)	前提科目	2004カリ 科目名
英語入門 (4単位)	4回	TOEFL® 400点未満	TOEFL® 400点	なし	英語入門
英語初級Ⅰ・Ⅱ (各4単位・計8単位)	8回	TOEFL® 400点 ～450点程度	TOEFL® 450点	英語入門	英語Ⅰ
英語中級Ⅰ・Ⅱ (各4単位・計8単位)	8回	TOEFL® 450点 ～500点程度	TOEFL® 500点	英語初級 Ⅰ・Ⅱ	英語Ⅱ
英語上級Ⅰ (4単位)	4回	TOEFL® 500点 ～550点程度	TOEFL® 550点	英語中級 Ⅰ・Ⅱ	英語Ⅲ
英語上級Ⅱ (4単位)	4回	TOEFL® 550点 ～600点程度	TOEFL® 600点	英語上級Ⅰ	該当なし

【重要】

- 「英語初級Ⅰ・Ⅱ」、「英語中級Ⅰ・Ⅱ」は2科目をセットで履修します。
- 「英語入門」、「英語初級Ⅰ・Ⅱ」、「英語中級Ⅰ・Ⅱ」の成績評価にはTOEFL®/ITP試験の結果が反映されます。
- 英語基準学生は「英語上級Ⅱ」のみ履修できます。
- 各個人の卒業に必要な単位数を上回って言語科目単位を修得した場合は、「共通教育科目」、「自由選択」の順に集計されます。

TOEFL®/ITP試験およびTOEIC®/IP試験について

APUでは年に数回、定期的にTOEFL®/ITP試験やTOEIC®/IP試験を学内で実施しています。APUでこれらの試験を実施するのは、TOEFL®やTOEIC®が一般的に社会で幅広く認知された資格試験であり、各自の英語学習の成果をはかるうえで1つの指標として利用することができるという理由によります。また、国際化時代に対応し得る総合的な英語力を各自が身につけていく学修の一環でもあります。

<2014年度TOEFL®/ITPおよびTOEIC®/IP学内実施スケジュール>

セメスター	TOEFL®/ITP	TOEIC®/IP
春セメスター	2014年5月14日(水)	2014年6月18日(水)
	2014年6月25日(水)	
	2014年7月2日(水)	
秋セメスター	2014年10月15日(水)	
	2014年12月17日(水)	2014年12月3日(水)
	2015年1月7日(水)	

- スコアシートの再発行は一切できません。大学の各種プログラムへ申請する際は、スコアシートの原本の提出が必要です。受け取ったスコアシートは、紛失しないように大切に保管してください。
- 英語科目(必修科目)にはTOEFL®/ITP試験の結果が成績評価の一部に含まれます。学内で受験をしたTOEFL®/ITP試験スコアは、自動的にこれらの科目の成績評価に反映されます。

日本語科目

APUでは2011年度にカリキュラム改革を実施しました。2011年度以降、2006年度カリキュラム適用の皆さんには、2011年度カリキュラムの日本語科目名を適用しています。科目の名称変更は以下の通りです。

科目名	単位数	前提科目	受講の目安
日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	4単位×3科目	なし	日本語初學者
日本語初級Ⅱ・Ⅲ	4単位×2科目	日本語初級Ⅰ	日本語能力試験(旧)4級60%程度
日本語初級Ⅲ	4単位	日本語初級Ⅱ	日本語能力試験(旧)4級80%程度 または3級50%程度
日本語中級	4単位	日本語初級Ⅲ	日本語能力試験(旧)3級60%程度 または日本語能力試験(新)N4程度
日本語上級Ⅰまたは 日本語中上級*	4単位	日本語中級	日本留学試験・日本語200点程度 または日本語能力試験(新)N3程度
日本語上級Ⅱまたは 日本語上級*	4単位	日本語上級Ⅰ 日本語中上級*	日本留学試験・日本語220点程度 または日本語能力試験(新)N2程度

*2011年度カリキュラム科目。2011年度以降に履修した場合に適用されます。

● 初級レベルの学生は、プレイスメントテスト結果に基づき、以下の3パターンのいずれかが適用されます。

- ①「日本語初級Ⅰ」から履修を開始する場合、「日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」をセットで履修します。
(授業は週12回)
- ②「日本語初級Ⅱ」から履修を開始する場合、「日本語初級Ⅱ・Ⅲ」をセットで履修します。
(授業は週8回)
- ③「日本語初級Ⅲ」から履修を開始する場合、「日本語初級Ⅲ」のみを履修します。
(授業は週4回)

①もしくは②の指定を受けた学生が、「日本語初級Ⅰ」のみ、「日本語初級Ⅱ」のみを履修することはできません。

● 2006年度カリキュラム適用学生については、次の場合は卒業に必要な単位数が24単位から12単位に変更されています。削減された12単位分は「自由選択分野」で履修してください。

- ・第1セメスター終了時に、「日本語初級Ⅱ」が未修得の場合
- ・第4セメスター終了時に、「日本語中級」が未修得の場合

卒業に必要な単位数が12単位に変更された学生については、それ以降の日本語科目のクラス指定が行われます。なお、12単位を超えて履修することは可能ですが、修得した単位は「共通教育科目」分野で集計されます。

専修言語

専修言語は、卒業に必要な日本語を修了した学生がさらに高度な言語能力の向上を目指すために設けられています。それぞれの科目に前提科目や受講の目安が設けられていますので、詳しくはシラバスを参照してください。

科目名	前提科目	受講の目安	対象学生
日本語プロジェクト E・F	日本語上級Ⅱまたは 日本語上級		
講義の日本語	日本語上級Ⅱまたは 日本語上級		
日本語・日本文化Ⅰ	日本語上級Ⅱまたは 日本語上級	日本語上級Ⅱまたは 日本語上級修了、	国際学生、 英語基準国内学生 (日本語母語話者除く)
日本語・日本文化Ⅱ	日本語・日本文化Ⅰ	日本語留学試験・	
キャリア日本語Ⅰ	日本語上級Ⅱまたは 日本語上級	日本語240点程度	
キャリア日本語Ⅱ	ビジネス日本語Ⅱまたは キャリア日本語Ⅰ		
キャリア日本語Ⅲ	キャリア日本語Ⅱ		

アジア太平洋言語（AP言語）

開講科目

アジア太平洋言語（AP言語）として、中国語、韓国語、マレー語・インドネシア語、スペイン語、タイ語、ベトナム語の6言語を開講しています。レベルによって難易度が異なり、ひとつ前のレベルの単位を修得しているか、もしくは履修免除を受けていなければ履修できません。

<開講言語・レベル>

言語	レベル（単位数）
中国語	I（4）・II（4）・III（4）・IV（4）
韓国語	I（4）・II（4）・III（4）・IV（4）
マレー語・インドネシア語	I（4）・II（4）・III（4）・IV（2）
スペイン語	I（4）・II（4）・III（4）・IV（2）
タイ語	I（4）・II（4）・III（4）・IV（2）
ベトナム語	I（4）・II（4）・III（4）・IV（2）

● 履修条件

- 履修を希望する言語が母語でないこと。
- 日本語基準学生は「英語中級Ⅰ・Ⅱ」、英語基準学生は「日本語上級Ⅰ」もしくは「日本語中上級」の単位修得済み、もしくは履修免除済みであること。

言語科目の履修免除と単位授与

履修免除と単位授与の違い

APUが指定する条件を満たした場合、申請により、言語教育科目（英語、日本語、AP言語）の履修免除もしくは単位授与を受けることができます。履修免除と単位授与の違いは以下の通りです。

	単位の扱い	申請に必要な書類
履修免除	申請科目の履修が免除されます。 免除された単位数分は他の科目を履修することが必要です。	- 申請書 - 資格試験のスコア等の原本
単位授与	申請科目の単位が授与されます。 授与された単位数は卒業に必要な単位として集計されます。	- 申請書 - 資格試験のスコア等の原本 ※ 5 回生以上の学生は、1 単位あたり 20,500 円が徴収されます。 (単位授与許可後に個別に案内します)

- 入学時のプレースメントテストの結果で履修免除となった場合、手続きは不要です。
- 資格試験スコアによる単位授与は「英語中級Ⅰ・Ⅱ」、「英語上級Ⅰ」、「日本語上級Ⅰ」または「日本語中上級（2011年度カリキュラム科目）」、「日本語上級Ⅱ」または「日本語上級（2011年度カリキュラム科目）」のみです。
- 以下の場合には単位授与を申請することはできません。
 - ・プレースメントテストの結果
 - ・入学基準言語と同一の言語科目
 - ・以前に履修免除を受けた科目
 - ・3回生編・転入学生および非正規生

各言語科目の履修免除および単位授与の基準とスケジュール

<英語科目>

	履修免除および単位授与の基準							
	科目名	TOEFL® / PBT (ITPも可)	TOEFL® / iBT	TOEFL® / CBT	TOEIC® (IPも可)	国連 英検	IELTS	英検
履修免除のみ	英語入門	400	32	97	300	—	4.5	2級
	英語初級Ⅰ・Ⅱ	450	45	133	442	—	5.0	準1級
履修免除 または 単位授与	英語中級Ⅰ・Ⅱ	500	61	173	587	B級	5.5	—
	英語上級Ⅰ	550	79	213	730	A級	6.0	1級

- ・英検は入学時のみ履修免除・単位授与の基準として利用できます。
- ・2004年度カリキュラムでは「英語中級Ⅰ・Ⅱ」のうち「英語中級Ⅰ」は履修免除のみ、「英語中級Ⅱ」は履修免除か単位授与のいずれかを選択できます。

<日本語科目>

	科目名	履修免除および単位授与の基準			
		日本語能力試験 (旧)	日本語能力試験 (新)	日本語能力試験 (旧)	日本語能力試験 (新)
履修免除のみ	日本語初級Ⅰ	4級	4級	4級	4級
	日本語初級Ⅱ	4級	4級	4級	4級
	日本語初級Ⅲ	3級	3級	3級	3級
	日本語中級	200点以上	200点以上	200点以上	200点以上
履修免除 または単位授与	日本語中上級 (旧:日本語上級Ⅰ)	220点以上	220点以上	220点以上	220点以上
	日本語上級 (旧:日本語上級Ⅱ)	240点以上	240点以上	240点以上	240点以上

<申請スケジュール(英語・日本語)>

申請期間	結果発表
2014年春セメスター 2014年7月16日(水)～8月1日(金) 16:30	2014年春セメスター成績発表日 卒業対象生の場合は卒業可否発表日
2014年秋セメスター 2015年1月21日(水)～2月13日(金) 16:30	2014年秋セメスター成績発表日 卒業対象生の場合は卒業可否発表日

- 申請時には指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会が発行した、スコアレポートや可否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものは不可です。コピーやFAXでの申請はできません。
- 2014年春セメスターの申請は7月頃、2014年秋セメスターの申請は2015年1月頃に申請方法等の詳細を発表します。アカデミック・オフィスのホームページで確認してください。

<AP言語科目>

	科目名	履修免除の基準
履修免除の み	中国語Ⅰ	中国語検定試験準4級、実用中国語技能検定試験準4級、新HSK1級
	中国語Ⅱ	中国語検定試験4級、実用中国語技能検定試験4級、新HSK2級
	中国語Ⅲ	中国語検定試験3級、実用中国語技能検定試験3級、新HSK3級
	韓国語Ⅰ	韓国語能力検定試験1級、「ハングル」能力検定試験5級
	韓国語Ⅱ	韓国語能力検定試験2級、「ハングル」能力検定試験4級
	韓国語Ⅲ	韓国語能力検定試験3級、「ハングル」能力検定試験3級
	スペイン語Ⅰ	スペイン語技能検定5級
	スペイン語Ⅱ	スペイン語技能検定4級
	スペイン語Ⅲ	スペイン語技能検定3級

- AP言語科目の履修免除は、申請書と資格試験スコアの提出に加え、面談により総合的に判断します。
- AP言語科目において履修免除を受けた場合でも、日本語基準学生は「英語中級Ⅰ」「英語中級Ⅱ」、英語基準学生は「日本語上級Ⅰ」または「日本語中上級(2011年度カリキュラム科目)」を単位修得もしくは履修免除とならなければ、AP言語科目を履修できません。

<申請スケジュール(AP言語)>

申請期間	面談実施日	結果が履修登録に反映されるセメスター
2014年春セメスター 2014年6月16日(月)～6月27日(金) 16:30	7月9日(水)	2014年秋セメスター
2014年秋セメスター 2014年12月8日(月)～12月19日(金) 16:30	1月14日(水)	2015年春セメスター

- 申請時には指定された試験のスコアシート原本を申請期間内に提出してください。スコアシートの原本とは、各試験を実施する協会が発行した、スコアレポートや可否の結果が明記された証明書、通知書等のことです。インターネットでダウンロードしたものは不可です。コピーやFAXでの申請はできません。
- 面談を受けることができない場合は、履修免除申請が取消しになります。必ず予定を空けておいてください。
- 2014年春セメスターの申請は6月頃、2014年秋セメスターの申請は12月頃に申請方法等の詳細を発表します。アカデミック・オフィスのホームページで確認してください。

2006年度カリキュラム図 APS 比較社会・文化 (CSC) (CSC)

[illegible]

2006年度カリキュラム図 APS 国際社会ガバナンス (GOV)

[illegible]

2006年度カリキュラム図 CAP ツーリズム & ホスピタリティプログラム (THP)

[illegible]

2006年度カリキュラム図 CAP 健康・環境・生命プログラム (HLS)

	言語 Language	必要単位 40	100番台 (1 回生)	200番台 (2 回生)	300番台 (3 回生)	400番台 (4 回生)
共通教育科目 Common	英語入門 英語初級Ⅰ 英語初級Ⅱ 英語中級Ⅰ 英語中級Ⅱ 英語中級Ⅲ 日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 日本語中級 科学技術日本語Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ		中国語Ⅰ 韓国語Ⅰ マレー語・インドネシア語Ⅰ タイ語Ⅰ ベトナム語Ⅰ ベトナム語Ⅱ ベトナム語Ⅲ ベトナム語Ⅳ ベトナム語Ⅴ ベトナム語Ⅵ ベトナム語Ⅶ ベトナム語Ⅷ ベトナム語Ⅸ ベトナム語Ⅹ ベトナム語Ⅺ ベトナム語Ⅻ ベトナム語Ⅼ ベトナム語Ⅽ ベトナム語Ⅾ ベトナム語Ⅿ ベトナム語ⅰ ベトナム語ⅱ ベトナム語ⅲ ベトナム語ⅴ ベトナム語ⅵ ベトナム語ⅶ ベトナム語ⅷ ベトナム語ⅸ ベトナム語ⅹ ベトナム語ⅺ ベトナム語ⅻ ベトナム語ⅼ ベトナム語ⅽ ベトナム語ⅾ ベトナム語ⅿ ベ			

二くさいさんやく

73

2006^{ねんど}年度CAPカリキュラム^す図

2006年度カリキュラム図 CAP 情報コミュニケーション技術プログラム (ICT)

[illegible]

2006年度カリキュラム図 CAP 言語文化プログラム (LCS)

[illegible]

2.3.6 2006年度カリキュラム開講科目一覧

開講科目一覧について

開講科目一覧は、各科目に設定されている科目コードや、単位が集計される科目分野などの情報が記載されています。科目一覧の各項目については、下記より詳細を確認してください。

科目分野

科目分野欄には、各科目の単位が集計される科目分野が下記の通り表示されています。科目分野についての詳細はAPS46ページ、APM49ページを参照してください。

科目分野	科目一覧表示
きょうつうきょういくかもく 共通教育科目	げんごきょういくかもく 言語教育科目 Lang
	きそきょういくかもく 基礎教育科目 F
せんもんきょういくかもく 専門教育科目	APSせんもんかもく APS専門科目 APS
	APMせんもんかもく APM専門科目 APM
	APSおよびAPMせんもんかもく APSおよびAPM専門科目 APS/APM
	THP THP
	HLS HLS
	ISS ISS
	LCS LCS
せんもん CAP専門 きょういくかもく 教育科目	ICT ICT
	すべてのCAP All CAPs

CAPカウント

APSまたはAPM専門科目のうち、CAP学生が単位修得をした場合、CAP専門教育科目として集計される科目をCAPカウント科目として設定しています。CAPカウント欄に上記のCAP名称の略称が表示されています。

グレード番号

グレード番号欄にはグレード番号が下記の通り表示されています。グレード番号についての詳細は15ページを参照してください。

概要	科目一覧表示
1回生向けの科目	100
2回生向けの科目	200
3回生向けの科目	300
4回生向けの科目	400

APSクラスター

APSクラスター欄には、配置された科目の単位が集計されるAPSクラスターが下記の通り表示されています。APSクラスターについての詳細は45ページを参照してください。

クラスター名称	科目一覧表示
比較社会・文化	CSC
国際社会ガバナンス	GOV
環境資源政策	ERP
持続可能開発	SDS

前提科目

前提科目欄には、当該科目を履修する前に履修を完了しておくことが望ましい科目が記載されています。また、科目によっては、前提科目の単位を修得していなければ履修できないものがあります。前提科目についての詳細は15ページを参照してください。

概要	科目一覧表示
前提科目の単位修得必須科目	■
前提科目の単位修得もしくは回生のグレード番号到達	□

2011年度カリキュラム改革

2011年度カリキュラム改革実施に伴い、2006年度カリキュラム科目に一部変更が生じています。2011年度カリキュラム欄には、名称変更、他の科目との合併開講、廃止などの詳細が記載されています。また、今後の開講予定は以下の通り表示されています。

概要	科目一覧表示
2011年度以降開講	○
年次閉講	△
開講なし	×

専門教育科目の単位集計について

APSおよびAPM学生とCAP学生では、専門教育科目の単位集計分野が異なります。それぞれの単位集計分野は以下の通りです。なお、両学部開講科目は、学部毎に科目コードがあります。必ず自学部の科目コードで履修登録を行ってください。他学部の科目コードで履修登録した場合は、自由選択に単位集計されます。

	自学部専門科目		他学部専門科目*	CAP専門科目	
	自CAPカウント科目		(CAPカウント科目含む)	自CAP	他CAP
APS・APM学生	自学部専門		自由選択	自学部専門	
CAP学生	自CAP専門	自学部専門	自由選択	自CAP専門	自学部専門

*他学部科目の受講は2回生から可能。

2006年度カリキュラム開講科目一覧

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目		2011年度カリキュラム改革	
		APS	APM					■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか		(2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)	
010009	Lang			英語入門 Introduction to English	4	100				△	2014年度まで
010081	Lang			日本語初級Ⅰ Japanese Foundation Course I	4	100				○	
010091	Lang			日本語初級Ⅱ Japanese Foundation Course II	4	100				○	
010092	Lang			日本語初級Ⅲ Japanese Foundation Course III	4	100				○	
010101	Lang			日本語中級 Japanese Intermediate Course	4	100		■ 日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ		○	
010102	Lang			日本語中上級 Pre-Advanced Japanese	4	200		■ 日本語中級		○	旧名称「日本語上級Ⅰ」
010103	Lang			日本語上級 Advanced Japanese	4	200		■ 日本語上級Ⅰ(日本語中上級)		○	旧名称「日本語上級Ⅱ」
010111	Lang			日本語上級Ⅰ Japanese Advanced Course I	4	200		■ 日本語中級		×	「日本語中上級(010102)」へ名称変更
010121	Lang			日本語上級Ⅱ Japanese Advanced Course II	4	200		■ 日本語上級Ⅰ		×	「日本語上級(010103)」へ名称変更
010151	Lang			日本語教授法 Teaching Japanese as a Second Language	2	300		■ 日本語上級Ⅱ		×	2010年度まで
010162	Lang			応用日本語 Applied Japanese	2	300		■ 日本語上級Ⅱ		×	2010年度まで
010180	Lang			中国語Ⅰ Chinese I	4	100				○	
010190	Lang			中国語Ⅱ Chinese II	4	200		■ 中国語Ⅰ		○	
010200	Lang			中国語Ⅲ Chinese III	4	200		■ 中国語Ⅱ		○	
010210	Lang			中国語Ⅳ Chinese IV	4	300		■ 中国語Ⅲ		○	
010220	Lang			韓国語Ⅰ Korean I	4	100				○	
010230	Lang			韓国語Ⅱ Korean II	4	200		■ 韓国語Ⅰ		○	
010240	Lang			韓国語Ⅲ Korean III	4	200		■ 韓国語Ⅱ		○	
010250	Lang			韓国語Ⅳ Korean IV	4	300		■ 韓国語Ⅲ		○	
010260	Lang			マレー語・インドネシア語Ⅰ Malay/Indonesian I	4	100				○	
010270	Lang			マレー語・インドネシア語Ⅱ Malay/Indonesian II	4	200		■ マレー語・インドネシア語Ⅰ		○	
010280	Lang			マレー語・インドネシア語Ⅲ Malay/Indonesian III	4	200		■ マレー語・インドネシア語Ⅱ		○	
010281	Lang			マレー語・インドネシア語Ⅳ Malay/Indonesian IV	2	300		■ マレー語・インドネシア語Ⅲ		○	
010290	Lang			スペイン語Ⅰ Spanish I	4	100				○	
010300	Lang			スペイン語Ⅱ Spanish II	4	200		■ スペイン語Ⅰ		○	
010310	Lang			スペイン語Ⅲ Spanish III	4	200		■ スペイン語Ⅱ		○	
010311	Lang			スペイン語Ⅳ Spanish IV	2	300		■ スペイン語Ⅲ		○	
010320	Lang			タイ語Ⅰ Thai I	4	100				○	
010330	Lang			タイ語Ⅱ Thai II	4	200		■ タイ語Ⅰ		○	
010340	Lang			タイ語Ⅲ Thai III	4	200		■ タイ語Ⅱ		○	
010341	Lang			タイ語Ⅳ Thai IV	2	300		■ タイ語Ⅲ		○	
010350	Lang			ベトナム語Ⅰ Vietnamese I	4	100				○	
010360	Lang			ベトナム語Ⅱ Vietnamese II	4	200		■ ベトナム語Ⅰ		○	
010370	Lang			ベトナム語Ⅲ Vietnamese III	4	200		■ ベトナム語Ⅱ		○	
010371	Lang			ベトナム語Ⅳ Vietnamese IV	2	300		■ ベトナム語Ⅲ		○	
011000	Lang			英語初級Ⅰ Fundamental English I	4	100		■ 英語入門		△	2014年度まで
011001	Lang			英語初級Ⅱ Fundamental English II	4	100		■ 英語入門		△	2014年度まで
011002	Lang			英語中級Ⅰ Intermediate English I	4	100		■ 英語初級Ⅰ・Ⅱ		△	2014年度まで
011003	Lang			英語中級Ⅱ Intermediate English II	4	100		■ 英語初級Ⅰ・Ⅱ		△	2014年度まで

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目 ■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか	2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM						
011004	Lang			英語上級Ⅰ Advanced English I	4	200		■ 英語中級Ⅰ・Ⅱ	△ 2014年度まで
011005	Lang			英語上級Ⅱ Advanced English II	4	200		■ 英語上級Ⅰ	△ 2014年度まで
011010	Lang			科学技術日本語Ⅰ Japanese for Science Technology I	4	100		■ 日本語初級Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	× 2010年度まで
011011	Lang			科学技術日本語Ⅱ Japanese for Science Technology II	4	100		□ 科学技術日本語Ⅰ	× 2010年度まで
011012	Lang			科学技術日本語Ⅲ Japanese for Science Technology III	4	100		■ 科学技術日本語Ⅱ	× 2010年度まで
011013	Lang			科学技術日本語Ⅳ Japanese for Science Technology IV	4	100		■ 科学技術日本語Ⅲ	× 2010年度まで
011020	Lang			ビジネス日本語Ⅰ Business Japanese I	2	300		■ 日本語上級Ⅱ	× 2010年度まで
011021	Lang			ビジネス日本語Ⅱ Business Japanese II	2	300		■ ビジネス日本語Ⅰ	× 2010年度まで
011300	Lang			キャリア日本語Ⅰ Career Japanese I	4	300		■ 日本語上級Ⅱ(日本語上級)	○
011301	Lang			キャリア日本語Ⅱ Career Japanese II	2	300		■ キャリア日本語Ⅰ	○
011302	Lang			キャリア日本語Ⅲ Career Japanese III	2	300		■ キャリア日本語Ⅱ	○
011400	Lang			日本語・日本文化Ⅰ Japanese Language and Culture I	2	300		■ 日本語上級Ⅱ(日本語上級)	○
011401	Lang			日本語・日本文化Ⅱ Japanese Language and Culture II	2	300		■ 日本語・日本文化Ⅰ	○
011500	Lang			講義の日本語 Japanese for Lectures	2	300		■ 日本語上級Ⅱ(日本語上級)	○
011604	Lang			日本語プロジェクトE Japanese Project E	2	300		■ 日本語上級Ⅱ(日本語上級)	○
011605	Lang			日本語プロジェクトF Japanese Project F	2	300		■ 日本語上級Ⅱ(日本語上級)	○
011900	Lang			ビジネス英語Ⅰ English for Business 1	2	300		■ 英語上級Ⅰ	○
011901	Lang			ビジネス英語Ⅱ English for Business 2	2	300		■ 英語上級Ⅰ	○
011902	Lang			英語多読 Extensive Reading in English	2	300		■ 英語上級Ⅰ	○
011903	Lang			英語プロジェクト2 English Project 2	2	300		■ 英語上級Ⅰ	○
012010	Lang			海外集中言語研修 Intensive Language Learning Overseas	2	100			○
020010	F			社会と法 Society and Law	2	100			× 「法学入門 (020025)」へ名称変更
020012	F			現代社会の倫理 Ethics and Contemporary Society	2	100			× 「生命倫理 (020051)」へ名称変更
020013	F			心理学 Psychology	2	100			× 「心理学入門 (020026)」へ名称変更
020022	F			政治学入門 Introduction to Political Science	2	100			○
020023	F			国際関係論入門 Introduction to International Relations	2	100			○
020025	F			法学入門 Introduction to Law	2	100			○ 旧名称「社会と法」
020026	F			心理学入門 Introduction to Psychology	2	100			○ 旧名称「心理学」
020031	F			経済学入門 Introduction to Economics	2	100			○
020032	F			現代の日本経済 Contemporary Japanese Economics	2	100			× 「日本の経済 (020241)」へ名称変更
020033	F			メディア入門 Introduction to Media	2	100			○
020035	F			文化・社会学入門 Introduction to Culture and Society	2	100			○
020036	F			開発学入門 Introduction to Development Studies	2	100			○
020037	F			地域学入門 Introduction to Area Studies	2	100			○
020040	F			現代の科学技術 Contemporary Science and Technology	2	100			△ 2011年度まで
020041	F			インターネット入門 Introduction to the Internet	2	100		■ プログラミング入門 (プログラミングⅠ)	○ 旧名称「インターネット概論」
020042	F			生命科学 Bioscience	2	100			× 「生命倫理 (020051)」へ名称変更
020050	F			ウェルネス Health Science	2	100			○
020051	F			生命倫理 Bioethics	2	100			○ 旧名称「生命科学」 「現代社会の倫理」
020052	F			環境と化学 Environmental Chemistry	2	100			○ 旧名称「Environment and Chemistry」(英語名称のみ変更)

2006年度カリキュラム(科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科 目 名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目		2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM					■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか		
020053	F			地球環境科学 Environmental Geoscience	2	100				○ 旧名称「地球科学」
020060	F			統計学 Statistics	2	100				× 「統計学Ⅰ(021047)」へ名称変更
020070	F			社会科学のための数学 Mathematics for Social Sciences	2	100				○
020091	F			コンピューターリテラシー Computer Literacy	2	100				○ 旧名称「情報技術入門」
020093	F			プログラミングⅠ ProgrammingⅠ	2	100				○ 旧名称「プログラミング入門」
020095	F			データマイニングⅠ Data MiningⅠ	2	200				○
020098	F			応用プログラミング Applied Programming	2	300				○
020111	F			情報科学ラボA Information Science Lab A	2	300				○
020112	F			情報科学ラボB Information Science Lab B	2	300				○
020113	F			情報科学ラボC Information Science Lab C	2	300				○
020116	F			メディア制作ラボC Media Production Lab C	2	300				○
020117	F			メディア制作ラボD Media Production Lab D	2	300				○
020121	F			新入生ワークショップⅠ 1st Year Student WorkshopⅠ	2	100				○
020122	F			新入生ワークショップⅡ 1st Year Student WorkshopⅡ	2	100				○
020160	F			アジア太平洋と人権 The Asia Pacific and Human Rights	2	100				○
020170	F			アジア太平洋の伝統と社会 Traditions and Societies of the Asia Pacific	2	100				× 「アジア太平洋の文化と社会(021015)」へ名称変更
020180	F			アジア太平洋の言語と文化 Languages and Cultures of the Asia Pacific	2	100				× 「アジア太平洋の言語(021013)」へ名称変更
020201	F			歴史学入門 Introduction to History	2	100				× 「日本の歴史(021008)」へ合併
020231	F			現代の日本社会 Contemporary Japanese Society	2	100				× 「日本の文化と社会(020242)」へ名称変更
020241	F			日本の経済 Japanese Economy	2	100				○ 旧名称「現代の日本経済」
020242	F			日本の文化と社会 Japanese Culture and Society	2	100				○ 旧名称「現代の日本社会」「日本の文化」
020253	F			特殊講義(基礎教育科目) Special Lecture (Foundation Education Subject)	2	100				× 「特殊講義(共通教養科目)(020255)」へ名称変更
020254	F			特殊講義(基礎教育科目) Special Lecture(Foundation Education Subject)	2	100				× 2010年度まで
020255	F			特殊講義(共通教養科目) Special Lecture (Liberal Arts Subject)	2	100				○ 旧名称「特殊講義(基礎教育科目)」
021000	Lang			日本語学 Japanese Linguistics	2	300				△ 2013年度まで
021001	F			職業意識とキャリア開発 Occupational Awareness and Career Development	2	200				× 「キャリア・デザインⅡ(021131)」へ名称変更
021002	F			多文化学習プロジェクト Projects in Multicultural Studies	2	200				× 「ピアラーダートレーニングⅠ(021190)」へ名称変更
021003	F			業界分析 Overview of Business Sectors in Japan	2	300				× 「キャリア・デザインⅢ(021132)」へ名称変更
021004	F			アジア太平洋のビジネス事情 Contemporary Business in the Asia Pacific	2	100				× 「アジア太平洋のビジネス・経済事情(021016)」へ名称変更
021005	F			異文化間コミュニケーション入門 Introduction to Intercultural Communication	2	100				○
021006	F			アジア太平洋の民族と宗教 Peoples and Religions of the Asia Pacific	2	100				× 「アジア太平洋の宗教(021014)」へ名称変更
021007	F			日本の文化 Japanese Culture	2	100				× 「日本の文化と社会(020242)」へ名称変更
021008	F			日本の歴史 Japanese History	2	100				○
021009	F			環境と化学 Environment and Chemistry	2	100				× 「Environmental Chemistry(020052)」へ名称変更(英語名称のみ)
021010	F			地球科学 Earth Sciences	2	100				× 「地球環境科学(020053)」へ名称変更
021011	F			環境学入門 Introduction to Environmental Studies	2	100				○
021012	F			アジア太平洋の地理 Geography of the Asia Pacific	2	100				○
021013	F			アジア太平洋の言語 Languages of the Asia Pacific	2	100				○ 旧名称「アジア太平洋の言語と文化」
021014	F			アジア太平洋の宗教 Religions of the Asia Pacific	2	100				○ 旧名称「アジア太平洋の民族と宗教」
021015	F			アジア太平洋の文化と社会 Culture and Society of the Asia Pacific	2	100				○ 旧名称「アジア太平洋の伝統と社会」

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目		2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM					■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか		
021016	F			アジア太平洋のビジネス・経済事情 Business and Economy in the Asia Pacific	2	100				○ 旧名称「アジア太平洋のビジネス事情」
021017	F			アジア太平洋の歴史 History of the Asia Pacific	2	100				○
021020	F			数学Ⅰ MathematicsⅠ	2	100				△ 2011年度まで
021021	F			数学Ⅱ MathematicsⅡ	2	100		■ 数学Ⅰ		△ 2011年度まで
021022	F			数学Ⅲ MathematicsⅢ	2	100		■ 数学Ⅱ		○
021023	F			情報基礎数学 Mathematics for Information Technology	2	100				× 「社会科学のための数学 (020070)」へ合併
021030	F			物理Ⅰ PhysicsⅠ	2	100				△ 2011年度まで
021031	F			物理Ⅱ PhysicsⅡ	2	100		■ 物理Ⅰ		△ 2011年度まで
021040	F			情報技術入門 Foundation in Information Technology	2	100				× 「コンピューターリテラシー (020091)」へ名称変更
021041	F			プログラミング入門 Introduction to Programming	2	100				× 「プログラミングⅠ (020093)」へ名称変更
021042	F			インターネット概論 Internet Fundamentals	2	100		■ プログラミング入門		× 「インターネット入門 (020041)」へ名称変更
021043	F			日本国憲法 Constitution of Japan	2	100				○
021047	F			統計学Ⅰ StatisticsⅠ	2	100				○ 旧名称「統計学」
021050	F			特殊講義(言語教育科目) Special Lecture(Language Education Subject)	2	200				○
021102	F			日本語教授法Ⅰ TJSOLⅠ	2	200				○
021103	F			日本語教授法Ⅱ TJSOLⅡ	2	300				○
021130	F			キャリア・デザインⅠ Career DesignⅠ	2	100				○
021131	F			キャリア・デザインⅡ Career DesignⅡ	2	200				○ 旧名称「職業意識とキャリア開発」
021132	F			キャリア・デザインⅢ Career DesignⅢ	2	300				○ 旧名称「業界分析」
021150	F			日本の伝統芸術A Japanese Traditional Arts A	2	200				○
021151	F			日本の伝統芸術B Japanese Traditional Arts B	2	200				○
021152	F			日本の伝統芸術C Japanese Traditional Arts C	2	200				○
021153	F			日本の伝統芸術D Japanese Traditional Arts D	2	200				○
021190	F			ピアリーダートレーニングⅠ Peer Leader TrainingⅠ	2	200				○ 旧名称「多文化学習プロジェクト」
021191	F			ピアリーダートレーニングⅡA Peer Leader TrainingⅡ A	2	200				○
021192	F			ピアリーダートレーニングⅡB Peer Leader TrainingⅡ B	2	200				○
030001	APS			調査研究法(文化・社会・メディア) Research Methods for Culture, Society and Media	2	200				○ 旧名称「社会調査法」
030002	APS			調査研究法(国際関係) Research Methods for International Relations and Peace Studies	2	200				○ 旧名称「社会調査法」
030003	APS			調査研究法(環境・開発) Research Methods for Environment and Development	2	200				○ 旧名称「社会調査法」
030004	APS			調査研究法(観光学) Research Methods for Tourism and Hospitality	2	200				○ 旧名称「社会調査法」
030011	APS			社会理論 Social Theory	2	100	CSC			○
030012	APS			開発社会学 Developmental Sociology	2	200	CSC、SDS	□ 社会理論		× 「開発社会学・人類学 (030261)」へ名称変更
030013	APS	LCS		文化人類学 Cultural Anthropology	2	200	CSC	□ 社会理論		○
030018	APS	THP		アジア太平洋の政治と経済 Politics and Economics in the Asia Pacific	2	200	CSC、GOV			× 「アジア太平洋の比較政治経済 (030186)」へ名称変更
030021	APS			宗教と信仰 Religion and Belief	2	200				○
030022	APS			ジェンダー研究 Gender Studies	2	200	CSC			○ 旧名称「ジェンダー論」(日本語名称のみ変更)
030024	APS			グローバル・ヒストリー Global History and the World System	2	200	CSC	□ 社会理論		○ 旧名称「比較社会史」
030025	APS	LCS		カルチュラルスタディーズ Cultural Studies	2	200	CSC			○ 旧名称「文化社会学」
030026	APS			地域研究Ⅰ Area StudiesⅠ	2	100	CSC			○ 旧名称「東アジアの社会」
030027	APS			地域研究Ⅱ Area StudiesⅡ	2	100	CSC			○ 旧名称「南アジアの社会」

2006年度カリキュラム(科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目		2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM					■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか		
030029	APS			メディアと文化 Media and Popular Culture	2	300	CSC			○ 旧名称「マス・コミュニケーション論」 「欧米社会とアジア太平洋」
030031	APS			文学と近代化 Literature and Modernity	2	300				○
030033	APS			言語と歴史 Language and History	2	300				○
030034	APS			組織社会学 Sociology of Organizations	2	300	GOV	□ 文化人類学		○ 旧名称「組織社会論」（日本語名称のみ変更）
030035	APS			社会階層論 Social Stratification	2	200				○
030036	APS			戦争とメディア War and Media	2	300				○
030037	APS			政治とメディア Politics and Media	2	400				○ 旧名称「メディア論」
030038	APS			テクノロジーとニューメディア Technology and New Media	2	300		□ 文化人類学		○ 旧名称「情報社会学」
030041	APS			グローバル化と犯罪 Global Crime	2	300				○
030050	APS			ジェンダー論 Gender Studies	2	200	CSC			× 「ジェンダー研究（030022）」へ名称変更（日本語名称のみ）
030100	APS			国際社会学 Transnational Sociology	2	200	CSC	□ 社会理論		○
030102	APS	ISS		国際法 International Law	2	200	GOV	□ 社会と法		○
030104	APS	ISS		国際機構論 International Organizations	2	300	GOV	□ 政治学入門		○
030110	APS	LCS		多文化社会論 Multiculturalism and Society	2	200	CSC			○
030141	APS			エスニシティと国民国家 Ethnicity and Nationalism	2	300	CSC、GOV	□ 国際社会学		○
030150	APS			グローバル化と規範 Globalization and Law	2	200	GOV			○
030180	APS			アジア太平洋地域システム論 Regional Systems of the Asia Pacific	2	200	GOV			× 「Regional Systems in the AP（030188）」へ名称変更（英語名称のみ）
030185	APS	ISS		国際政治とセキュリティ International Politics and Security	2	200	GOV、SDS	□ 政治学入門 国際関係論入門		○ 旧名称「国際政治論」
030186	APS	THP		アジア太平洋の比較政治経済 Comparative Political Economy of the Asia Pacific	2	200	CSC、GOV			○ 旧名称「アジア太平洋の政治と経済」「アジア太平洋ガバナンス論」
030188	APS			アジア太平洋地域システム論 Regional Systems in the Asia Pacific	2	200	GOV			○ 旧名称「Regional Systems of the AP」（英語名称のみ変更）
030190	APS			アジア太平洋ガバナンス論 Asia Pacific Governance	2	200	GOV	□ 政治学入門		× 「アジア太平洋の比較政治経済（030186）」へ名称変更
030220	APS			欧米社会とアジア太平洋 Comparative Analysis of Western and Asia Pacific Societies	2	300	CSC			× 「メディアと文化（030029）」へ名称変更
030241	APS			アジア太平洋の都市と農村 Urban and Rural Studies in the Asia Pacific	2	200	ERP			△ 2012年度まで
030251	APS	THP HLS		アジア太平洋環境論 Environmental Studies in the Asia Pacific	2	200	ERP			△ 2012年度まで
030252	APS			開発経済論 Developmental Economics	2	300	ERP、SDS	□ 開発社会学 経済学入門		× 「開発経済学（032080）」へ名称変更
030253	APS			環境法 Environmental Law and Administration	2	400	ERP、SDS			× 「環境政策（030300）」へ合併
030261	APS			開発社会学・人類学 Development Sociology and Anthropology	2	200	CSC、SDS、GOV	□ 社会理論		○ 旧名称「開発社会学」「生活と開発」
030265	APS	HLS		都市の環境と開発 Urban Environment and Development	2	300	ERP			○ 旧名称「都市環境論」
030267	APS			環境経済学 Environmental Economics	2	300	ERP、SDS	□ 経済学入門 AP環境論		○ 旧名称「環境経済論」（日本語名称のみ変更）
030269	APS			開発のプロジェクト・マネジメント Project Management in Development	2	200	GOV、SDS	□ 国際関係論入門 経済学入門 社会科学のための数学		○ 旧名称「プロジェクト・マネジメント」
030270	APS	HLS		都市環境論 Urban Environment	2	300	ERP			× 「都市の環境と開発（030265）」へ名称変更
030271	APS			NGOと開発 NGOs and Development	2	300	CSC、SDS	□ 文化人類学		○ 旧名称「NGO・NPOと市民ネットワーク」
030275	APS	THP		開発政策 Development Policy	2	300	GOV、SDS	□ 政治学入門 国際法		○ 旧名称「開発政策論」
030276	APS	THP		コミュニティ開発論 Community Development	2	300	SDS	□ 政治学入門 国際法		○ 旧名称「地域・コミュニティ開発論」（日本語名称のみ変更）
030291	APS			環境社会学 Environment and Society	2	200	ERP			× 「ヒューマンエコロジー（042004）」へ合併
030300	APS	HLS		環境政策 Environmental Policy	2	300	ERP、SDS			○
030320	APS			環境経済論 Environmental Economics	2	300	ERP、SDS	□ 経済学入門 AP環境論		× 「環境経済学（030267）」へ名称変更（日本語名称のみ）
030335	APS			組織マネジメント Organizational Management	2	200				○
030343	APS			ヘルス&ウェルネスツーリズム Health and Wellness Tourism	2	300				○
030345	APS			デスティネーション・マーケティング&ブランディング Destination Marketing and Branding	2	300				○

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目 ■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか	2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM						
030347	APS			リゾートマネジメント Resort Management	2	300			○
030401	APS			ビジネス・ツーリズム論 The Business Tourism Industry	2	300			○
030422	APS			マス・コミュニケーション論 Communication and Mass Media Studies	2	300			× 「メディアと文化 (030029)」へ名称変更
030451	APS			メディア論 Media Studies	2	400			× 「政治とメディア (030037)」へ名称変更
030511	APS			調査・研究入門 Introduction to Research Methods	2	200			○
030540	APS			卒業研究 Research Seminar	2	400			○
030541	APS			卒業論文 Undergraduate Thesis	4	400		■ 卒業研究	○
030542	APS			インターンシップ Internship	2	300			○
030543	APS			原書講読Ⅰ Advanced Reading I	2	400			△ 2014年度まで
030544	APS			原書講読Ⅱ Advanced Reading II	2	400		□ 原書講読Ⅰ	△ 2014年度まで
030545	APS			プロジェクト研究 Applied Training	2	300			○
030550	APS			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture(Asia Pacific Studies)	2	200			○
030553	APS			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture (Asia Pacific Studies)	2	300			○
030561	APM			経営学 Business Management	2	100			× 「経営学入門 (030566)」へ名称変更
030564	APM			基礎数学 Fundamental Mathematics	2	100			○
030566	APM			経営学入門 Introduction to Management	2	100			○ 旧名称「経営学」
030571	APM			会計学Ⅰ Accounting I	2	100			○
030572	APM			会計学Ⅱ Accounting II	2	100		■ 会計学Ⅰ	○
030590	APM			経営戦略論 Corporate Strategy	2	400			× 「Strategic Management (033030)」へ名称変更(英語名称のみ)
030595	APM		ICT	経営情報システム Management Information System	2	200		□ 経営学 会計学Ⅱ	○
030596	APM			開発経済論 Developmental Economics	2	300		□ 社会科学のための数学	× 「開発経済学 (032080)」へ名称変更
030597	APM			ビジネス法 Business Law	2	200		□ 経営学	○ 旧名称「ビジネス法入門」「アジアビジネス法」
030599	APM			販売・プロモーション戦略 Sales and Promotion Management	2	400		□ 消費者行動論 マーケティングリサーチ	× 「販売・プロモーションマネジメント (033023)」へ名称変更
030600	APM			金融論 Finance	2	200		□ 会計学Ⅱ 経済学入門	○
030602	APM			コーポレート・ファイナンス Corporate Finance	2	300		□ 金融論	○
030604	APM			投資・証券分析 Investment and Security Analysis	2	400		□ コーポレートファイナンス	× 「Investment and Securities Analysis (030717)」へ名称変更(英語名称のみ)
030605	APM		THP	マーケティング入門 Principles of Marketing	2	200		□ 心理学	○ 旧名称「マーケティング論」
030606	APM			組織行動論 Organizational Behavior	2	300			○ 旧名称「経営組織論」
030611	APM			原価会計 Cost Accounting	2	200		□ 会計学Ⅱ	○
030630	APM		HLS	生産管理論 Production Management	2	200			○
030640	APM			ロジスティクス論 Logistics	2	200		□ APのビジネス事情	× 「国際物流論 (033026)」へ名称変更
030650	APM		THP	マーケティング論 Marketing	2	200		□ 心理学	× 「マーケティング入門 (030605)」へ名称変更
030660	APM		THP	人的資源管理論 Human Resources Management	2	200			× 「Human Resource Management (032083)」へ名称変更(英語名称のみ)
030671	APM			ミクロ経済学 Micro Economics	2	200		□ 社会科学のための数学 経済学入門	× 「Microeconomics (030673)」へ名称変更(英語名称のみ)
030672	APM			マクロ経済学 Macro Economics	2	200		□ 社会科学のための数学 経済学入門	× 「Macroeconomics (030674)」へ名称変更(英語名称のみ)
030673	APM			ミクロ経済学 Microeconomics	2	200		□ 社会科学のための数学 経済学入門	○ 旧名称「Micro Economics」(英語名称のみ変更)
030674	APM			マクロ経済学 Macroeconomics	2	200		□ 社会科学のための数学 経済学入門	○ 旧名称「Macro Economics」(英語名称のみ変更)
030675	APM			アジア経済論 Asian Economy	2	300			○ 旧名称「日本経済・経営発展史」「アジア経済・経営発展史」
030676	APM		HLS	開発・生産システム論 Development and Production Systems	2	300			○ 旧名称「Technological Development and Production System」(英語名称のみ変更)
030691	APM			金融市場と金融機関 Financial Markets and Institutions	2	300		□ 金融論 ミクロ経済学	× 「金融市場と金融制度 (030716)」へ名称変更

2006年度カリキュラム(科目一覧)

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目 ■ : 前提科目必須 □ : 前提科目もしくはグレード番号のどちらか	2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○ : 開講, △ : 年次開講, × : 開講なし)	
		APS	APM							
030701	APM			財務会計論Ⅰ Financial Accounting I	2	300		□ 会計学Ⅱ	○	
030702	APM			財務会計論Ⅱ Financial Accounting II	2	300		□ 財務会計論Ⅰ	○	
030710	APM			管理会計論 Management Accounting	2	300		□ 原価会計	○	
030712	APM			アジアビジネス法 Business Law in Asia	2	300		□ ビジネス法入門	×	「ビジネス法 (030597)」へ名称変更
030714	APM			上級会計 Advanced Accounting	2	400		□ 財務会計論Ⅱ	○	
030715	APM			監査 Auditing	2	400		□ 財務会計論Ⅰ	○	
030716	APM			金融市場と金融制度 Financial Market and Institutions	2	300		□ 金融論 ミクロ経済学	○	旧名称「金融市場と金融機関」「アジア金融市場」
030717	APM			投資・証券分析 Investment and Securities Analysis	2	400		□ コーポレートファイナンス	○	旧名称「Investment and Security Analysis」(英語名称のみ変更)
030718	APM			投資戦略 Investment Strategy	2	400		□ APIにおける日本企業 アジア金融市場(金融市場と金融制度)	○	旧名称「アジア投資戦略」
030721	APM			技術経営 Technology Management	2	300			○	
030730	APM		HLS	開発・生産システム論 Technological Development and Production System	2	300			×	「Development and Production Systems (030676)」へ名称変更(英語名称のみ)
030740	APM			オペレーションズ・リサーチ Operations Research	2	300		□ インターネット概論 (インターネット入門)	○	
030750	APM		THP	マーケティング・リサーチ Marketing Research	2	300		□ マーケティング論 (マーケティング入門)	○	
030760	APM		THP HLS	消費者行動論 Consumer Behavior	2	300		□ マーケティング論 (マーケティング入門)	○	
030770	APM		HLS	製品開発戦略論 Product Development Strategy	2	400		□ マーケティング論	×	「ブランドマネジメント (033022)」へ名称変更
030791	APM			経営組織論 Corporate Governance and Organizational Behavior	2	300			×	「組織行動論 (030606)」へ名称変更
030800	APM		ISS	国際経営論 International Management	2	400		□ 経営学(経営学入門)	○	
030810	APM		ISS	国際貿易論 International Trade	2	200		□ APのビジネス事情	×	「国際経済学 (032081)」へ合併
030820	APM		ISS	国際金融論 International Finance	2	300		□ 金融市場と金融機関 (金融市場と金融制度)	○	
030861	APM			国際会計 International Accounting	2	400		□ 財務会計論Ⅰ	○	
030870	APM		ISS	国際マーケティング論 International Marketing	2	300		□ マーケティング論 (マーケティング入門)	○	
030881	APM			国際人的資源管理論 Global Human Resources Management	2	300		□ 人的資源管理論	×	「Global Human Resource Management (033028)」へ名称変更(英語名称のみ)
030890	APM		ISS	国際経済論 International Economics	2	300		□ ミクロ経済学 マクロ経済学	×	「国際経済学 (032081)」へ名称変更(日本語名称のみ)
030892	APM			国際取引 International Transactions	2	300		□ 国際貿易論 ビジネス法入門(ビジネス法)	○	
030940	APM		HLS LCS	アジア太平洋における日本企業 Japanese Corporations in the Asia Pacific	2	200		□ APのビジネス事情 現代の日本経済	△	2012年度まで
030950	APM			アジア金融市場 Financial Markets in Asia	2	300		□ 金融論	×	「金融市場と金融制度 (030716)」へ名称変更
030960	APM			アジア投資戦略 Investment Strategies in Asia	2	400		□ APIにおける日本企業 アジア金融市場	×	「投資戦略 (030718)」へ名称変更
030970	APM			日本の生産システム Japanese Production System	2	300			×	「生産管理論 (030630)」へ合併
031010	APM			アジア太平洋の人材開発 Human Resources Development in the Asia Pacific	2	300		□ 人的資源管理論	×	「国際人的資源管理論 (033028)」へ合併
031041	APM			企業研究入門 Introduction to Business Studies	2	200			△	2012年度まで
031070	APM			卒業研究 Research Seminar	2	400			○	
031071	APM			卒業論文 Undergraduate Thesis	4	400		■ 卒業研究	○	
031072	APM			インターンシップ Internship	2	300			○	
031073	APM			プロジェクト研究 Applied Training	2	300			○	
031080	APM			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture(Management)	2	200			○	
031084	APM			特殊講義(専門教育科目) Special Lecture (Management)	2	300			○	
032000	APS			東アジアの社会 Societies in East Asia	2	100	CSC		×	「地域研究Ⅰ (030026)」へ名称変更
032001	APS			南アジアの社会 Societies in South Asia	2	100	CSC		×	「地域研究Ⅱ (030027)」へ名称変更
032002	APS		LCS	文化社会学 Cultural Sociology	2	200	CSC		×	「カルチュラルスタディーズ (030025)」へ名称変更
032003	APS			比較社会史 Comparative Social History	2	200	CSC	□ 社会理論	×	「グローバル・ヒストリー (030024)」へ名称変更

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目		2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM					■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか		
032004	APS			社会調査法 Research Methods for Social Sciences	2	200	CSC			× 「調査研究法 (030001,030002,030003,030004)」へ名称変更
032005	APS			社会心理学 Social Psychology	2	200	CSC			○
032006	APS			教育と社会 Education and Society	2	300	CSC			○
032007	APS			NGO・NPOと市民ネットワーク NGOs and NPOs and Citizen Networking	2	300	CSC、SDS	□	文化人類学	× 「NGOと開発 (030271)」へ名称変更
032008	APS			情報社会学 Information Technology and Society	2	300		□	文化人類学	× 「テクノロジーとニューメディア (030038)」へ名称変更
032009	APS	HLS		資源・エネルギー論 Energy and Resources	2	200	ERP			△ 2012年度まで
032010	APS	HLS		地理情報システム Geoinformatics	2	300	ERP、SDS	□	AP環境論 情報技術入門(コンピュータリテラシー)	○
032011	APS	ISS		国際経済論 International Economics	2	300	ERP、SDS			× 「国際経済学 (032081)」へ名称変更(日本語名称のみ)
032012	APS	ISS		国際海洋法 International Law of the Sea	2	300	ERP	□	国際法 国際関係論入門	△ 2013年度まで
032013	APS			環境資源管理 Environmental Resource Management	2	300	ERP	□	環境社会学	× 「産業生態学 (042003)」へ合併
032014	APS	ISS		国際政治論 International Politics	2	200	GOV、SDS	□	政治学入門 国際関係論入門	× 「国際政治とセキュリティ (030185)」へ名称変更
032015	APS			国際政治史 History of International Politics	2	200	GOV	□	国際関係論入門	○
032016	APS			組織社会学 Sociology of Organizations	2	300	GOV	□	文化人類学	× 「組織社会学 (030034)」へ名称変更(日本語名称のみ)
032017	APS			プロジェクト・マネジメント Project Management and Evaluation	2	200	GOV、SDS	□	経済学入門 社会科学のための数学 国際関係論入門	× 「開発のプロジェクト・マネジメント (030269)」へ名称変更
032018	APS			生活と開発 Social Life and Development	2	200	GOV、SDS	□	経済学入門 国際関係論入門 社会と法	× 「開発社会学・人類学 (030261)」へ名称変更
032019	APS	ISS		国際協力論 International Cooperation	2	200	GOV、SDS	□	政治学入門 国際関係論入門	○
032020	APS	THP		開発政策論 Developmental Policy	2	300	GOV、SDS	□	政治学入門 国際法	× 「開発政策 (030275)」へ名称変更
032021	APS	THP		地域・コミュニティ開発論 Community Development	2	300	SDS	□	政治学入門 国際法	× 「コミュニティ開発論 (030276)」へ名称変更(日本語名称のみ)
032030	APS			特殊講義(地域研究) Special Lecture(Area Studies)	2	200				△ 2012年度まで
032040	APS			フィールド・スタディ Field Study	2	200				○
032050	APS			ボランティア研究 Volunteer Activities	2	200				○
032060	APS			専門演習Ⅰ Major SeminarⅠ	2	300				○
032070	APS			専門演習Ⅱ Major SeminarⅡ	2	300				○
032080	APS APM			開発経済学 Development Economics	2	300	ERP、SDS	□	(APS/APM)経済学入門 (APS)開発社会学(開発社会学・人類学) (APM)社会科学のための数学	○ 旧名称「開発経済論」
032081	APS APM	ISS	ISS	国際経済学 International Economics	2	300	ERP、SDS	□	(APS/APM)ミクロ経済学 (APM)マクロ経済学	○ 旧名称「国際経済論」(日本語名称のみ変更)
032083	APM		THP	人的資源管理論 Human Resource Management	2	200				○ 旧名称「Human Resources Management」(英語名称のみ変更)
033001	APM			税務会計 Tax Accounting	2	400				△ 2014年度まで
033002	APM			経営史 History of Management	2	200				○
033003	APM			ビジネス法入門 Introduction to Business Law	2	200		□	経営学	× 「ビジネス法 (030597)」へ名称変更
033004	APM			民法Ⅰ Civil CodeⅠ	2	200				○
033005	APM			民法Ⅱ Civil CodeⅡ	2	200		□	民法Ⅰ	× 「民法Ⅰ(033004)」へ合併
033006	APM			商法Ⅰ Commercial LawⅠ	2	200				× 「会社法 (033032)」へ名称変更
033007	APM			商法Ⅱ Commercial LawⅡ	2	200		□	商法Ⅰ	× 「会社法 (033032)」へ名称変更
033008	APM		THP	ホスピタリティ経営戦略 Hospitality Business Strategy	2	400				○
033009	APM			上級マクロ経済学 Advanced Macroeconomics	2	300		□	マクロ経済学	△ 2013年度まで
033010	APM			上級ミクロ経済学 Advanced Microeconomics	2	300		□	ミクロ経済学	△ 2013年度まで
033011	APM			ビジネス法務戦略 Legal Strategy in Business	2	300		□	ビジネス法入門(ビジネス法)	○
033012	APM			ビジネス・エシックスと企業の社会的責任 Business Ethics and Corporate Social Responsibility	2	300				× 「ビジネスエシックス (033033)」へ名称変更
033013	APM		ISS	国際比較経営 International Comparative Management	2	300				○
033014	APM			日本経済・経営発展史 History of Economic Development and Management in Japan	2	300				× 「アジア経済論 (030675)」へ名称変更

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科 目 名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目		2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 ○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM					■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか		
033015	APM			アジア経済・経営発展史 History of Economic Development and Management in Asia	2	300				× 「アジア経済論 (030675)」へ名称変更
033016	APM		LCS	アジア太平洋地域経済研究 Economies in the Asia Pacific	2	300				△ 2013年度まで
033017	APM		LCS	アジア太平洋地域経営研究 Management Studies in the Asia Pacific	2	400				△ 2014年度まで
033018	APM		THP	サプライ・チェーン・マネジメント Supply Chain Management	2	300				○
033019	APM			アントレプレナーシップ Entrepreneurship	2	200				○
033020	APM		ICT	Eビジネス E-Business	2	300				× 「Eコマース (033025)」へ名称変更
033021	APM			ビジネスプラン Business Plans	2	300				× 「ファミリービジネス (033029)」へ名称変更
033022	APM		HLS	ブランドマネジメント Brand Management	2	400		□	マーケティング論 (マーケティング入門)	○ 旧名称「製品開発戦略論」
033023	APM			販売・プロモーションマネジメント Promotion and Sales Management	2	400		□	消費者行動論 マーケティングリサーチ	○ 旧名称「販売・プロモーション戦略」
033024	APM			マーケティングデータ分析 Marketing Data Analysis	2	300				○
033025	APM		ICT	Eコマース E-Commerce	2	300				○ 旧名称「Eビジネス」
033026	APM			国際物流論 International Logistics	2	200		□	APのビジネス事情	○ 旧名称「ロジスティクス論」
033027	APM			サービスマネジメント Service Management	2	300				○
033028	APM			国際人的資源管理論 Global Human Resource Management	2	300		□	人的資源管理論	○ 旧名称「Global Human Resources Management」(英語名称のみ変更)
033029	APM			ファミリービジネス Family Business Management	2	300				○ 旧名称「ビジネスプラン」
033030	APM			経営戦略論 Strategic Management	2	400				○ 旧名称「Corporate Strategy」(英語名称のみ変更)
033032	APM			会社法 Corporate Law	2	200				○ 旧名称「商法I」「商法II」
033033	APM			ビジネスエシックス Business Ethics	2	300				○ 旧名称「ビジネス・エシックスと企業の社会的責任」
033040	APM			フィールド・スタディ Field Study	2	200				○
033050	APM			ボランティア研究 Volunteer Activities	2	200				○
033060	APM			専門演習Ⅰ Major SeminarⅠ	2	300				○
033070	APM			専門演習Ⅱ Major SeminarⅡ	2	300				○
041001	THP			観光資源評価・管理 Tourism Resources Management	2	200				○
041002	THP			トラベル&ホスピタリティ・マネジメント Travel and Hospitality Management	2	200				○
041003	THP			文化・遺産管理論 Cultural Heritage Management	2	300		□	AP観光論 経営学(経営学入門)	○
041004	THP			リスク・マネジメントとサービス・デリバリー Risk Management and Service Delivery	2	300				○
041005	THP			ホスピタリティ・マーケティング Hospitality Marketing	2	300				○
041006	THP			観光法制 Legal Framework of Tourism	2	400		□	社会と法(法学入門)	○
041010	THP			特殊講義(ツーリズム&ホスピタリティ) Special Lecture (Tourism and Hospitality)	2	200				△ 2014年度まで
041020	THP			アジア太平洋観光論 Asia Pacific Tourism	2	200				○
041021	THP			観光政策 Tourism Policy	2	200				○
041022	THP			観光開発と計画 Tourism Development and Planning	2	400		□	AP観光論	○
041023	THP			エコ・ツーリズム論 Ecotourism	2	300		□	AP観光論	○
042001	HLS			地球環境問題入門 Introduction to Global Environmental Issues	2	200				○
042002	HLS			自然生態学 Natural Ecology	2	200				○
042003	HLS			産業生態学 Industrial Ecology	2	200				○
042004	HLS			ヒューマンエコロジー Human Ecology	2	200				○
042005	HLS			環境分析とモデリング・アセスメント Environmental Analysis and Modelling Techniques	2	300				○
042006	HLS			遺伝子と細胞 Genetics and Cell Biology	2	300				△ 2013年度まで
042007	HLS			高齢化・障害・健康管理 Ageing, Disability and Health Management	2	300				△ 2013年度まで

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目		2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降：○：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM					■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか		
042008	HLS			公害防止と廃棄物処理 Pollution Control and Waste Management	2	300				○
042009	HLS			環境ガバナンスと政策 Environmental Governance, Policy and Law	2	400				× 「環境政策 (030300)」へ合併
042010	HLS ISS			人間の安全保障 Human Security	2	400				○
042011	HLS			環境の安全保障 Ecological Security	2	400				△ 2014年度まで
042020	HLS			特殊講義(健康・環境・生命) Special Lecture(Health, Environment and Life Sciences)	2	200				△ 2014年度まで
043001	ISS			国際戦略入門 Introduction to International Strategy	2	200				○
043002	ISS			国際交流論 International Exchange	2	200	GOV			× 「国際協力論 (032019)」へ合併
043003	ISS			グローバル化と地域主義 Globalization and Regionalism	2	200				○
043004	ISS			戦略分析と意思決定 Strategic Planning & Decision Making	2	300	GOV			○
043005	ISS			アジア太平洋における国際戦略 International Strategy in the Asia Pacific	2	300		□ AP地域システム論 APガバナンス論 (APの比較政治経済)		○
043006	ISS			政治地理学 Political Geography	2	300				○
043010	ISS			特殊講義(国際戦略) Special Lecture(International Strategy)	2	200				△ 2014年度まで
043020	ISS			国際政治経済学 International Politics and Economy	2	300	CSC, GOV			○
043021	ISS			平和学 International Peace Studies	2	200	GOV	□ 国際関係論入門		○
043022	ISS			マイグレーション研究 Migration Studies	2	300	CSC, GOV	□ 国際社会学		○
044001	ICT			社会・インターネットと法 Law, the Internet and Society	2	200				○
044002	ICT			システム・アプリケーションプログラミング Systems and Application Programming	2	200				○
044003	ICT			データベース管理システム Database Management Systems	2	200				○
044004	ICT			デザイン・ユーザビリティ Design Usability	2	200				△ 2012年度まで
044005	ICT			インターネット技術統合 Internet Technology Integration	2	200				○
044006	ICT			マルチメディア・デザイン技術 Multimedia Design Technologies	2	200				△ 2012年度まで
044007	ICT			コンピュータ支援設計と製造デザイン Computer Assisted Design and Manufacturing Technologies	2	300				△ 2013年度まで
044008	ICT			シーケンス・電気回路 Sequential and Electrical Circuits	2	300		□ 数学Ⅱ 物理Ⅰ		△ 2013年度まで
044009	ICT			ソフトウェア工学 Software Engineering	2	300		□ 数学Ⅱ 物理Ⅰ		△ 2013年度まで
044010	ICT			セキュリティ情報システム管理 Security Information Systems Management	2	300				△ 2013年度まで
044011	ICT			知識管理とデータマイニング Knowledge Management and Data Mining	2	300				○
044012	ICT			デジタル時代のデザイン Design in the Digital Age	2	300				△ 2013年度まで
044013	ICT			情報システム構造とネットワーク Information Systems Architecture and Networks	2	300		□ 現代の科学技術 情報技術入門(コンピュータリテラシー)		△ 2013年度まで
044014	ICT			埋め込みプログラミング Embedded Programming	2	400		□ プログラミング入門(プログラミング) 情報基礎数学		△ 2014年度まで
044020	ICT			特殊講義(ICT) Special Lecture(Information Communication Technology)	2	200				△ 2014年度まで
045001	LCS			言語・文化概論 Introduction to Language and Culture Studies	2	200				○
045002	LCS			アジア太平洋の諸言語Ⅰ Asia Pacific LanguagesⅠ	2	200		□ APの言語と文化		△ 2012年度まで
045003	LCS			アジア太平洋の諸言語Ⅱ Asia Pacific LanguagesⅡ	2	200		□ APの言語と文化		△ 2012年度まで
045004	LCS			ビジネス・コミュニケーション Business Communication	2	200		□ 心理学		○
045005	LCS			現代英語学 Contemporary English Studies	2	200				× 「文化的リテラシーと通訳Ⅰ(045009)」へ合併
045006	LCS			TESOLⅠ TESOLⅠ	2	200		■ 英語上級Ⅰ		○
045007	LCS			TESOLⅡ TESOLⅡ	2	300		■ TESOLⅠ		○
045008	LCS			ビジネス・ネゴシエーション Business Negotiation	2	300				○
045009	LCS			文化的リテラシーと通訳Ⅰ Cultural Literacy and InterpretingⅠ	2	300		■ 英語上級Ⅰ		○
045010	LCS			文化的リテラシーと通訳Ⅱ Cultural Literacy and InterpretingⅡ	2	400		■ 文化的リテラシーと通訳Ⅰ		○

科目CD Subject CD	分野 Field	CAPカウント		科目名 Subject Name	単位 Credits	グレード番号 Grade Level	APSクラスター APS Cluster	前提科目 ■：前提科目必須 □：前提科目もしくはグレード番号のどちらか	2011年度カリキュラム改革 (2011年度以降 O：開講、△：年次開講、×：開講なし)
		APS	APM						
045011	LCS			文化交流論 Cultural Exchange Studies	2	400			△ 2014年度まで
045012	LCS			言語文化研究 Language and Culture Studies	4	300		■ AP言語Ⅲ	△ 2013年度まで
045020	LCS			特殊講義(言語・文化) Special Lecture(Language and Culture)	2	200			△ 2014年度まで
046010	All CAPs			CAP入門演習 Introduction to CAP Major Seminar	2	200			△ 2012年度まで
046020	All CAPs			CAP専門演習Ⅰ CAP Major SeminarⅠ	2	300			△ 2013年度まで
046030	All CAPs			CAP専門演習Ⅱ CAP Major SeminarⅡ	2	300			△ 2013年度まで
046040	All CAPs			CAP卒業研究 CAP Research Seminar	2	400			△ 2014年度まで
046050	All CAPs			卒業論文(CAP) Undergraduate Thesis(CAP)	4	400		■ CAP卒業研究	△ 2014年度まで
046060	All CAPs			特殊講義(大学院科目) Special Lecture(Graduate Subject)	2	400			△ 2014年度まで
046070	All CAPs			特殊講義(CAP) Special Lecture	2	300			△ 2014年度まで
046080	All CAPs			フィールド・スタディ(CAP) Field Study(CAP)	2	200			△ 2012年度まで
046081	THP			フィールド・スタディ(CAP) THP Field Study(CAP)	2	200			△ 2012年度まで
046082	HLS			フィールド・スタディ(CAP) HLS Field Study(CAP)	2	200			△ 2012年度まで
046083	ISS			フィールド・スタディ(CAP) ISS Field Study(CAP)	2	200			△ 2012年度まで
046084	ICT			フィールド・スタディ(CAP) ICT Field Study(CAP)	2	200			△ 2012年度まで
046085	LCS			フィールド・スタディ(CAP) LCS Field Study(CAP)	2	200			△ 2012年度まで

科目一覧の各項目については、76ページより詳細を確認してください。